富山駅前から
●市内電車「大学前」行き 終点下車 所要時間 約15分
●バス「高岡駅前」行き等 「富山大学前」下車 所要時間 約20分
（五福キャンパス正門から人文学部まで徒歩5分）

富山へのアクセス

JR利用	●東京駅～富山駅（北陸新幹線） 約2時間10分 ●名古屋駅～富山駅 約3時間 ●大阪駅～富山駅 約3時間10分
飛行機利用	●東京（羽田空港）～富山 約1時間 ●札幌（新千歳空港）～富山 約1時間30分 ●ソウル～富山 約2時間 ●上海～富山 約2時間30分 ●大連～富山 約2時間30分 ●台北～富山 約3時間

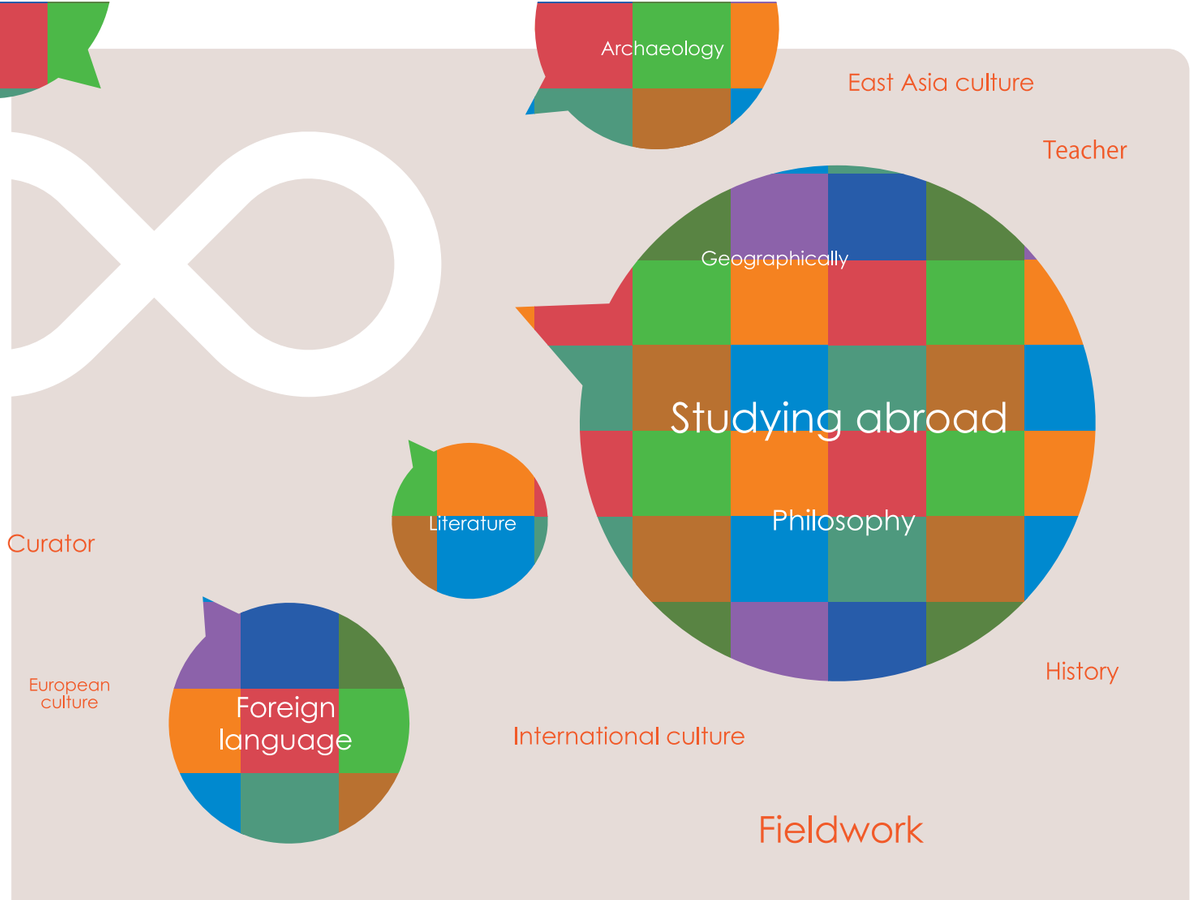
富山大学 人文学部
〒930-8555 富山市五福3190 http://www.hmt.u-toyama.ac.jp/
教務／TEL 076-445-6138 FAX 076-445-6142 総務／TEL 076-445-6131 FAX 076-445-6141

VEGETABLE OIL INK
リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

国立大学法人
富山大学 人文学部
2018

UNIVERSITY OF TOYAMA Faculty of Humanities

- 哲学・人間学コース
- 歴史文化コース
- 東アジア言語文化コース
- 言語学コース
- 社会文化コース
- 英米言語文化コース
- 心理学コース
- 国際文化論コース
- ヨーロッパ言語文化コース



可能性は無限大。ジンブン学部でジブンのやりたい！を見つけよう。

人文学部とは?

富山大学人文学部は、1923年に地域の期待を受けて設立された県立富山高等学校（旧制）がそのルーツです。それ以来、富山県民の人文学に対する熱い眼差しは変わることがありません。

人文学部（Faculty of Humanities）は、文字通りHumanすなわち人間について様々な角度から学ぶところです。文学や歴史等を通して他者の立ち位置を理解し、その心情を想像し共有することも可能です。人間や人間が創り出した知的遺産に興味を持ち、深い洞察力を持って人間そのものや社会を読み解き、現代社会が抱える様々な問題に解答を導き出したいと考えているみなさん、人文学部はそのような意欲的な方を歓迎いたします。

MESSAGE

【学部長あいさつ】

富山大学人文学部には、伝統的、基礎的な哲学、歴史、文学に関わる分野のほか、現代社会の諸問題を扱う社会学や国際関係論、学際領域である国際文化論などがあり、また同程度の規模の人文学系学部には比較的珍しい心理学、考古学、文化人類学、人文地理学、朝鮮言語文化、ロシア言語文化などの分野もあり、多様な選択肢が用意されています。1年次は教養教育科目と基礎的な専門科目を学びながら、進みたい分野を模索し、2年次からは、学びたい分野で、本格的な専門教育を受けることができますし、幅広い視点で学際的な学び方をすることも可能です。

人文学部はまた、異文化理解・異文化交流を教育研究の柱として、中国・台湾・韓国・ロシア・アメリカ・フランス等の大学および研究機関と交流協定を結び、積極的に学生の海外派遣や留学生受け入れを推進して、国際化の時代に活躍が期待できる人材を育成しています。

少人数・対話型の充実した教育により、学生の学修を支援し、社会人としての自立をサポートします。

人文学部長　磯部祐子

HISTORY

富山大学人文学部の歴史と今

富山大学人文学部の歴史は、大正12年（1923年）の県立富山高等学校（旧制）設立に始まります。当時の富山県では高等教育の機会が極めて限られていました。旧制富山高等学校は、高等教育機関の充実を望む県民の強い希望と、富山県上新川郡東岩瀬町（現・富山市東岩瀬町）の素封家・馬場はる氏（1886年−1971年）からの多額の寄付により、創設されました。

戦後、昭和24年（1946年）に新制国立大学が発足すると、旧制富山高等学校は富山大学文理学部として継承されます。その後、昭和28年（1953年）には経済学部が文理学部から独立し、昭和52年（1977年）には文理学部が人文学部と理学部に改組され、現在に至ります。

富山大学中央図書館には、『怪談』で有名なラフカディオ・ハーン（小泉八雲：1850−1904年）の蔵書が、「ヘルン文庫」として保管されています。これは、旧制富山高等学校の初代校長となる南日恒太郎（1871−1928年）が、ハーンの遺族が蔵書の一括譲渡先を探していることを知り、馬場はる氏の出資を仰いで購入したものです。「ヘルン文庫」は、大正13年（1924年）に開校記念として馬場家から富山高等学校に寄付されました。

【富山大学人文学部の沿革】

1875年（明治8年）	新川県師範学校発足（教育学部の前身）
1893年（明治26年）	共立富山薬学校（私立）発足（薬学部の前身）
1923年（大正12年）	富山高等学校（県立）発足（人文学部・理学部の前身）
1924年（大正13年）	高岡高等商業学校発足（経済学部の前身）
1944年（昭和19年）	高岡工業専門学校発足（工学部の前身）
1949年（昭和24年）	国立学校設置法により富山大学発足（文理学部、教育学部、薬学部、工学部）
1953年（昭和28年）	経済学部設置（文理学部より独立）
1977年（昭和52年）	人文学部、理学部設置（文理学部を改組）
1986年（昭和61年）	大学院人文科学研究科設置
2004年（平成16年）	国立大学法人法の規定により国立大学法人となる
2005年（平成17年）	富山大学、富山医科薬科大学及び高岡短期大学を再編・統合し、富山大学となる
	芸術文化学部設置
	人間発達科学部設置（教育学部改組）
	和漢医薬学総合研究所設置（和漢薬研究所改組）
	学生支援センター、キャリアサポートセンター、アドミッションセンター、地域医療支援センター、地域づくり・文化支援センター設置

学生支援センターや就職・キャリア支援センター、コンビニやATMも設置された学生会館。

コンビニ「TULIP」にはベーカリーもあり、焼き立てのパンが人気です。

旧制富山高等学校 全景。
現在では取り壊され、馬場記念公園（富山市蓮町）となっている。

ヘルン文庫

馬場はる像

人文学部 4年間の学びの流れ 1年次

富山大学人文学部では、1年次に教養教育科目と基礎的な専門科目をじっくりと学んで基礎学力を養い、10月からコースごとのオリエンテーションで各専門分野について理解を深め、1月にはコース選択をします。

1年次

教養教育科目と
1年次向け専門科目を学びながら、
自分の興味があるコースを
見つけ出そう。

教養教育
❶英語や、それ以外の外国語、体育、情報処理を学び、人文学を学ぶためのスキルを身につけます。
❷社会科学、自然科学の分野の基礎を学び、人文科学以外の幅広い教養を身につけます。

専門教育
❶「基礎ゼミナール」で、資料の集め方や分析の仕方、プレゼンテーションの仕方やレポートのまとめ方などの基礎を学びます。また、同級生や教員と気軽に話せる関係を作ります。
❷各コース開講の「入門科目」から関心のあるいくつかの分野を選んで、それぞれの分野の基礎を学びます。
❸各コース開講の「専門科目（1年次向け）」から関心のあるいくつかの分野を選んで学び、2年次からの所属コースを決める準備をします。
※人文学生としての職業観・人生観を身につけるための「キャリア・デザイン」の授業もあります。

教養教育

専門教育（1年次向け）

キャリア・デザイン

4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3

● 入学式

● 学生生活・教務オリエンテーション

ご入学おめでとうございます。オリエンテーションでは、「来週からどうのように授業を履修すればいいの？」などの様々な疑問に具体的にお答えします。

●学生生活オリエンテーション
●教養・専門科目オリエンテーション
●新入生教職・学芸員オリエンテーション

● 新入生キャリアガイダンス

大学生活のこと、就職のこと、卒業してからのことなど全般的に考えます。

● スポーツ交流大会

コース対抗、または混合チームで競います。競技はソフトボールとバレーボールです。

● 第1回海外渡航前安全説明会

秋から留学する人を対象に、心構えや気をつけるべきことをレクチャーします。

● オープンキャンパス

全体での説明を聞いた後（写真上）、人文学部の各コースの演習室・研究室を自由に訪問して、先輩・教員と話すことができます（写真下）。

外国語教育専任教員の授業風景

前学期成績発表

● コース決定オリエンテーション

関心のあるコースの説明を教員・先輩から聞いて、2年次以降に所属するコースを決定します。

所属希望コースの予備調査

留学生実地見学旅行

● 第2回海外渡航前安全説明会

春休みに卒業旅行で海外に出かける人などを対象とした説明会です。旅行先では開放的な気分になりがちですが、安全に過ごせるよう、海外で気をつけるべきことを説明します。

所属コースを決定

後学期成績発表

レストランとカフェテリア

2014年にオープンしたばかりの新しいレストランは、ビュッフェスタイルで麺類やご飯ものなど多彩なメニューを提供しています。大学正門の横にあるカフェテリア「AZAMI」は、ドリンク類や軽食が充実しています。

カフェテリア「AZAMI」

クラブ・サークル

学習・研究ばかりでなく、クラブ・サークル活動も大学生活の重要な要素。体育会系、文化系それぞれたくさんのクラブ・サークルがあり、他学部の学生との交流も楽しみです。

体育系（約50）
- アウトドアスポーツ部
- アメリカンフットボール部
- 硬式野球部
- サッカー部
- 自動車部
- ストリートダンス部
- ヨット部
- バスケットボール部
- ソフトボール部
- バレーボール部
- バドミントン部
- 基礎スキー部
- 硬式庭球部
- 陸上競技部
- 合気道部　ほか

文化系（約40）
- 囲碁・将棋部
- イラスト同好会
- 合唱団
- 劇団ふだい
- ジャズ研究会
- 書道部
- 吹奏楽団
- フィルハーモニー管弦楽団
- ペンクラブ
- 美術部
- 放送研究会
- ロック研究会
- 漫画研究部
- 天文同好会
- 大道芸クラブ　ほか

男子ソフトテニス部

アカペラサークル

男子ソフトボール部

学生会館に飾ってあるトロフィー

サークル勧誘のポスター

人文学部 4年間の学びの流れ　2年次 → 卒業

各コースの専門科目を履修しながら講義・演習・実習など様々な授業を受けます。
4年次には指導教員のもと、最も関心のあるテーマを選び、卒業論文に取り組みます。

2年次

専門教育を中心に
教養教育も履修します。

教養教育
❶複数の学問分野にまたがる「総合科目」を履修します。
❷意欲のある人はさらに外国語を学びます。

専門教育
❶各コース開講の専門科目を履修します。講義、演習、実習など様々な授業があります。
❷所属コース以外のコース開講の専門科目も履修できます。
※教員免許状、学芸員、社会調査士、認定心理士の資格をとるための授業もあります。
※人文学生としての職業観・人生観を身につけるための「キャリア・デザイン演習」の授業もあります。
※海外の大学で修得した単位を本学部の単位として認定する制度もあります。

CL教室（Computer Laboratory）では、コンピューターを使った授業が行われています。授業のないときには、学生はCL教室に自由に出入りでき、パソコンを使って自習することができます。

3年次

専門教育を
学びます。

専門教育
❶各コース開講の専門科目を履修します。学生の皆さん主体の演習や実習が増えてきます。
❷所属コース以外のコース開講の専門科目も履修できます。
❸授業の履修を通して、卒業研究のテーマを決めます。
※教員免許状、学芸員、社会調査士、認定心理士の資格をとるための授業もあります。
※「インターンシップ（就業体験）」を単位として認定する授業もあります。

※海外の大学で修得した単位を本学部の単位として認定する制度もあります。

中国語劇

4年次

卒業研究を進め、
論文を書きます。

専門教育
❶指導教員のもとで、最も関心のあるテーマについて卒業論文を書きます。
❷各コース開講の専門科目を履修します。
❸所属コース以外のコース開講の専門科目も履修できます。
※教員免許状、学芸員、社会調査士、認定心理士の資格をとるための授業もあります。
※海外の大学で修得した単位を本学部の単位として認定する制度もあります。

卒業研究成果報告会

卒業

教養教育
専門教育
キャリア・デザイン演習
インターンシップ・プログラム
卒業論文
就職活動

4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3

● オープンキャンパス（前学期成績発表）

2017年 8/4 FRI

オープンキャンパス

模擬授業では、実際に大学で行われている授業を体験できます。また、演習室訪問・研究室訪問では、関心のある分野の先輩や教員から話を聞くことができます。

● 就職支援セミナー（後学期成績発表）

人文学部のOBやOGが、自らの就職活動のこと・現在の職場のことを紹介したり、外部から招いた講師による講演を通して、就活をサポートします。

● インターンシップ説明会（5月）

夏休みに行うインターンシップ（就業体験）に向けて、スケジュールや実習先の決め方など、準備を整える最初の一歩です。

● インターンシップマナー講習（6月）（前学期成績発表）

社会で必要とされるマナーの基本を身につけます。学生同士での練習で緊張をほぐします。

● インターンシップ事後指導ミーティング（10月）

他の実習生の体験も聞きながらインターンシップでの経験を報告書としてまとめ、卒業後の進路を改めて考えます。

● 企業説明会（後学期成績発表）

本格的な就職活動の前に、さまざまな企業の方から実際に説明を聞きましょう。2017年は、富山県内外の優良企業400社が学内での合同説明会に参加しました。

● 教育実習事前指導 教育実習連絡会

● 卒論中間報告会（前学期成績発表）

この時点までに調べたことやまとめたことをコースの教員、後輩学生の前で披露します。報告の後、卒論完成に向けたアドバイスを受けます。

学長表彰授与式

● 卒業認定

● 卒業式

ご卒業おめでとうございます。
ご家族、友人への感謝を忘れずに。

人文学部で取得できる学位と資格

〈学位〉学士（文学）
〈資格〉❶中学校教諭１種免許状
（国語・社会・英語・ドイツ語・中国語・ロシア語）
❷高等学校教諭１種免許状
（国語・地理歴史・公民・英語・ドイツ語・中国語・ロシア語）
❸学芸員
❹社会調査士
❺認定心理士

富山大学 人文学部の 5つの イイネ!

世界を見据えた 富山大学人文学部の グローバルな教育方針

富山大学人文学部には、哲学、歴史、文学などの伝統的な基礎研究分野、現代社会の諸問、多彩な専門分野について学ぶ機会を提供しています。

イイネ! 1 じっくり考えて選べる多彩なコースと専門分野

富山大学人文学部には、1学科に**9つのコース**があります。

哲学、歴史、文学などの伝統的な基礎研究分野、現代社会の諸問題を中心に扱う社会学、国際文化論、国際関係論などの学際領域に加えて、考古学や文化人類学、人文地理学、朝鮮語・朝鮮文学、ロシア語・ロシア文学といった、国立大学には比較的珍しい諸分野もあり、皆さんの興味関心に応じて、**多彩な専門分野**について学ぶ機会を提供しています。

→ P.9

イイネ! 2 少人数・対話型の授業で充実した専門教育

少人数による教育を行うことで、コミュニケーション能力や、自主的に考え、問題を発見・解決し、発信していく力を養っています。

人文学部には、**4名のネイティブスピーカー**（外国語教育専任教員）を含む豊富な語学スタッフがおり、皆さんが実践的な外国語能力を身につけ、異文化を理解していく手助けをしています。

英語・ドイツ語・フランス語・中国語のほか、**朝鮮語やロシア語**を学ぶことができます。身につけた語学力を活かして留学したり、就職する学生も多くいます。

→ P.10～24

イイネ! 3 多彩な学び方ができます

専門を深く学ぶことも可能ですし、学際的な学び方をすることも可能です。

複数の教員が指導する授業が多く、学生が視野を広げ、複眼的な思考を身につけるのに役立っています。また、地域の社会と文化をテーマとした多様な実習があり、地域に密着した視点を身につけることができます。

その成果は、様々なテーマを多彩な手法でまとめ上げた卒業研究や実習報告書等として結実しています。

→ P.10～24

イイネ! 4 国際交流・海外研修の機会が豊富

人文学部は、外国語教育を活かして留学生を派遣したり、受け入れを積極的に推進し、国際化の時代に活躍が期待できる人材を育成しています。

人文学部には、現在**33名の留学生**がおり、日本人の学生と同じ授業を受けています。

また、学生の海外留学も奨励し、韓国、中国、イギリス、アメリカ、ドイツ、フランス、ロシアといったさまざまな国に留学しています。

→ P.25～28

イイネ! 5 キャリア支援プログラムや取得できる資格も充実

人文学部専門科目として、1年次生を対象に「**キャリア・デザイン**」、2年次生以上を対象に「**キャリア・デザイン演習**」の授業を開講し、人文学部生としてライフプランニングを考え、様々な面から職業および人生設計について考える機会を提供しています。

また、毎年多くの学生が多彩な業種の**インターンシップ**に参加しています。主として3年生を対象に、様々なガイダンスも開催しています。

インターンシップの様子

→ P.29～30

［分野・コース紹介］

幅広く、深く学ぶための9コース。

富山大学人文学部では、1年次に教養教育科目と基礎科目を学びながら、自分の進みたいコースを模索します。
2年次からは9つのコースのいずれかに所属して、本格的な専門教育を受け、演習などにも取り組みます。

コース	教育研究分野	学びのポイント	掲載ページ
哲学・人間学コース	●哲学 ●人間学	哲学分野では、主に人間存在、認識論など西洋哲学の伝統的主題に取り組み、現代を生きるわれわれがどこに向かうべきかを探ります。人間学分野では社会思想や生命倫理、ジェンダー、教育などの現代社会をとりまく倫理的諸問題にも取り組みます。	P.10
言語学コース	●言語学 ●日本語教育学	言語学分野では、ことばを科学的にとらえる視点と、ことばに関する科学的な知識を身につけることに重点を置き、幅広く言語学の諸テーマを研究していきます。日本語教育学分野では、日本語教師になる資質を高める教育もおこなっています。	P.11
心理学コース	●心理学	心理学コースでは認知・社会・臨床などの心理学の各分野にわたる講義や演習の授業を行います。人間の心のメカニズム(しくみ)を正しく理解し、心を多面的にとらえる目を養い、行動を的確に予測するための心理学的洞察力を深めることを目標とします。	P.12
歴史文化コース	●日本史 ●東洋史 ●西洋史 ●考古学	遺跡を巡り、歴史書を読んで培った探究心。高校までの学習で抱いた歴史への興味。そうした強い意欲を原動力に、奥の深い高度な専門性をもつ歴史学研究を目指します。	P.13
社会文化コース	●国際関係論 ●社会学 ●人文地理学 ●文化人類学	社会文化コースでは国際関係論、社会学、人文地理学、文化人類学の四つの研究分野があります。経済・文化・国際社会などの観点から、現代社会のさまざまな問題や現象に対して分析を行い、多様な社会の営みを明らかにしていきます。	P.15
国際文化論コース	●国際文化論	日本・中国・朝鮮・ロシアなどの「環日本海」諸地域の文化とアメリカ文化の諸相、及びこれらの諸文化間の交流について、異文化理解の視点から研究します。	P.17
東アジア言語文化コース	●日本語学 ●日本文学 ●朝鮮言語文化 ●中国言語文化	日本語学・日本文学・朝鮮言語文化・中国言語文化の4つの教育研究分野があり、日本、中国、朝鮮を中心に、伝統的な学問研究を重視しながら、現代的な視点からも一層の解明を行います。	P.19
英米言語文化コース	●イギリス言語文化 ●アメリカ言語文化	小説、演劇、映画などさまざまなジャンルの作品、文化象徴を通して歴史、思想、民族、ジェンダーなどの多角的視点から英米文化を研究し、新聞や雑誌記事などの言語資料を通して英語という言語の側面や特質を研究します。	P.21
ヨーロッパ言語文化コース	●ドイツ言語文化 ●フランス言語文化 ●ロシア言語文化	ドイツ、フランス、ロシアの三つの教育分野から一つを専攻分野として選び、それに応じていずれかの言語の高度な運用能力を養います。そうした外国語能力に加えて、広い文化的視野と専門的知識を備えた国際的に活躍できる人材を育成します。	P.23

可能性、無限大。

思想家たちに学びつつ
自分自身で考えよう。

哲学・人間学コース

哲学
人間学

人間である限りのがれられない問いがある。

人はしばしば、科学によっては答えられないような問題に悩まされます。例えば、存在と認識、倫理と生き方の問題などです。哲学・人間学コースは、そのような人間にとって普遍的な問題をめぐる、さまざまな思想について研究するコースです。ここには「哲学」と「人間学」の二つの教育研究分野が含まれます。哲学分野では、主に世界観、人間存在、認識論、芸術論など、西洋哲学の伝統的主題に取り組み、過去の哲学的思想の理解を踏まえながら、現代を生きるわれわれがどこに向かうべきかを探ります。人間学分野では、西洋および東洋の倫理思想・宗教思想を中心に学ぶほか、社会思想や、生命倫理、ジェンダー(性)、教育などの、現代社会・現代日本をとりまく倫理的諸課題にも取り組みます。

Professor's Voice 教員からのメッセージ

自分の世界を狭めることなく、広く深い物の見方・考え方を。

教育研究分野／人間学
田畑 真美(たばた まみ)教授

哲学・人間学コースの人間学教育研究分野の魅力の一つは、古典を通して先人達との深い対話ができること。古典を読むとは、単なる知のツールの習得ではありません。その著者と深いところで対峙し、語り合うことで、自分という人間にも向き合うことになるし、また自分以外の他者、人間そのものにも向き合うことになります。

もう一つの魅力は、受講生や教員が、物事について自分の意見を分かち合えるところです。ともに同じテキストを読み、同じテーマについて考え、それぞれの受け止め方や解釈のしかたを語り合い、分かち合うことができます。

本に書いてあることや思想家が語ったことを、咀嚼せずに丸呑みせず、立ち止まってじっくり考え、対処できる姿勢と力を身につけてほしいです。また、たえず自分の立ち位置を確認し、できるだけ中立的客観的に真理を探究する姿勢を身につけて欲しいです。

Student's Voice 在学生からのメッセージ

やりたいことを見つけ、自由に自分の関心を追究できます。

松能 今日子(まつの きょうこ)さん

私は高校生の頃から存在や時間といったものに興味があり、1年次に哲学・人間学コースの授業をいくつか受けてみて、このコースに入ることを決めました。決めた理由は、授業がおもしろかったということと、大学で哲学を学ばなければこの先哲学を学べる機会はそうないだろうと思ったからです。

はじめは哲学の知識もほとんど無く、何を勉強すればいいのかも分かりませんでしたが、授業を受けるうちに自分がやりたいことも少しずつ見えてきました。私がいま関心を持っているのは、ドイツ観念論とキリスト教の思想の関係についてです。人文学部には様々なコースがあり、哲学・人間学コースではほとんど全ての時代と地域の思想を取り扱うことができるので、自由に自分の関心を追究できました。

授業では、哲学書をみんなでじっくり読み解いたり、様々な時代と地域の思想を学んだりしています。授業で哲学書を読むときはみんなで意見を出し合いながら読むので、ただ本の内容を理解するだけでなく、自分の考えを分かりやすく伝え、他の人の考えを理解する力も身に付くと思います。

●教員の専門分野

■哲　学	永井　龍男	教　授	アリストテレス、古代ギリシア哲学、自然哲学
	池田　真治	准教授	ライプニッツ、初期近代哲学、数理哲学史
■人間学	松﨑　一平	教　授	アウグスティヌス、教父哲学、中世キリスト教思想
	田畑　真美	教　授	日本倫理思想史、倫理学、儒学思想、神道思想
	澤田　哲生	准教授	現象学、メルロ＝ポンティ、フッサール、病理学

●卒業論文に採り上げられた研究テーマ例

■哲　学
- 「ヒュームの因果論―経験的な因果概念の起源と本性―」
- 「フリードリヒ・シラー『カリアス書簡』における美の客観的原理とは何か」
- 「人格と同一性について―シューメーカーの『自己知と自己同一性』から―」

■人間学
- 「アウグスティヌスの『自由意志論』からみる悪について」
- 「現存在における自己の在り方についての一考察」
- 「柳田國男民俗学における伝説の発生と成立―『一目小僧その他』より―」

OB・OG Voice 卒業生からのメッセージ

何か熱中できるものを見つけ、積極的に取り組んでほしい。

株式会社 北日本新聞社　2013年卒業
船木 悠平(ふなき ゆうへい)さん

専攻した哲学をはじめ、日本史から日本文学まで幅広く学びました。じっくりと腰を据えて書物や参考文献を読み込み、自分の考えをしっかり持つことの重要性に気付くことができました。卒論は、18世紀イギリスの哲学者、ジョージ・バークリの「非物質主義」に取り組みました。

就職にあたっては、県内で頑張る人の活躍を伝えたい、富山県をもっと元気にしたい、と思ったのがきっかけで、県内各地の人・物の動きを取り上げ、各種事業を積極的に行っている北日本新聞社に決めました。実際に仕事をしていく中で、人文学部で学んだ「いろいろな見方や考え方があるということ」「視点を変えて見ることの大切さ」が大きく役に立っています。

読者の方から「いい写真だったね」と言われるとうれしくなります。また、2014年1月に行われた全国高校サッカー選手権大会では、富山第一高校の選手が活躍する姿を撮影するという貴重な体験もできました。

可能性、無限大。

ことばに科学的に
アプローチ。

言語学コース

言語学
日本語教育学

わたしが話す、あなたに伝わる。なぜ?どのように?ことばを科学する。

言語学コースでは、教育研究分野として、言語学と日本語教育学を設けています。ことばを科学的にとらえる視点とことばに関する科学的な知識を身につけることに重点をおき、幅広く言語学の諸テーマを研究していきます。日本語教育に携わることを希望する学生には、その資質を高める教育をおこなうとともに、日本語教育学関係科目履修証明書を発行するなど、日本語教育でのキャリア作りに向けた支援をおこなっています。さらに、認知科学、哲学・思想、異文化研究や社会科学など、人文学部の諸分野とも連携しつつ、学生の幅広い関心に応える教育を目指しています。

Student's Voice 在学生からのメッセージ

「なりたい自分になる。」

山方 美乃(やまがた よしの)さん

日本語教師になりたいという、高校の頃からの気持ちが日々増していき諦めることが出来ず、言語学コース日本語教育学分野へ編入学をしました。言語学では言葉を多方面から観察することによって、日々心が躍るような「言葉」の新しい発見と出会うことができ、また、日本語教育学では日本語母語話者の私たちが普段気づきもしないであろう「日本語学習者の目線に立った日本語」を考え、授業実習を通してその実際を経験することが出来ます。

現在、私は「JSL(日本語を第二言語としている)児童のための国語科問題文用語教材」をテーマに研究を行っています。学習言語能力の習得には5〜7年かかると言われ、JSL児童にとって学校の授業を日本語母語話者と共に受け、実際に問題を解くことは容易なことではありません。JSL児童の日本語学習の力になればとやりがいを感じ取り組んでいます。

日本語教育に関心がある方、ぜひ、ボランティアなどで実際に「教える」ことを経験してみてください。自然と自分に何が必要なのかが見えてきます。それを学べる場所が人文学部言語学コースだと思います。

●教員の専門分野

■言語学	呉人	惠	教 授	コリャーク語学、言語類型論、言語人類学
■日本語学	樋野	幸男	教 授	日本語の書記、室町時代の日本語
■日本語教育学	山﨑けい子		教 授	学習環境のデザイン、接触場面の会話の分析
■音声学・音韻論	安藤	智子	准教授	ロシア語音韻論、東濃方言の記述

●卒業論文に採り上げられた研究テーマ例

■言語学
- 「福井方言における2拍名詞アクセント」
- 「日本語ラップの韻の知覚について」
- 「特殊拍のありようからみた短縮語の形成について」
- 「金沢方言における文末助詞ネとヤについて―話し手と聞き手の関係から―」
- 「富山方言の方言景観と県民意識」

■日本語教育学
- 「高校生勧誘の会話―日本語学習者と日本語母語話者の相違―」
- 「在日ブラジル人の日本語学習―漢字の読み教育に焦点を当てて―」

Professor's Voice 教員からのメッセージ

言語についての分析力は、知的活動の中でも極めて重要。

教育研究分野／言語学
安藤 智子(あんどう ともこ)准教授

「日本語は難しい言語だ」「間違ったことば遣いをする人が増えている」といった発言を聞いたことはありませんか?言語、とりわけ日本語は、私たちにとってあまりに身近なものであるため、日本語の特徴や新しい言い回しなどについて、証拠もなく感覚的な評価をしたり、思い込みをしたりということがよくあります。言語学コースでは、「言語学」と「日本語教育学」という関連性の強い2つの分野で、言語そのものの性質や日本語教育の様々な側面について、科学的な考え方を身につけていきます。

「言語学」の分野では、世界に幾千とある言語の多様性と共通性、個々の言語の発音や文法上の特徴、歴史や使用実態などを学ぶ中でデータに基づく客観的な言語観を養い、その分析方法を身につけます。学生は各自の関心に合わせて研究テーマを決め、出身地の方言の分析や異なる言語の特徴の比較など、さまざまな興味深い研究を行っています。

OB・OG Voice 卒業生からのメッセージ

学生にとって、さまざまな刺激を受けられる環境こそが幸せ。

日本医療大学 保健医療学部(准教授) 1999年卒業
山田 敦士(やまだ あつし)さん

大学時代は音声学に興味をもち、言語調査の方法について勉強しました。そこで学んだことを生かそうと、今の仕事に就きました。医療の世界では、例えば看護師や言語聴覚士などの養成課程として、言語学や音声学の知見が必要とされます。また、私自身も認知症や記憶障害などをもう一つの研究課題とするために、日々勉強しています。

仕事で行う調査の一環として、調査対象の人たちの間に伝わる昔話や伝説などを収集することがあります。時に「お前も話せよ」と言われるのですが、これが存外難しく、いつもしどろもどろ。語りとは素晴らしい業だなと思います。

人文学部は規模が大きく、いろいろな専門が学べます。さまざまな刺激を受けられる環境は学生にとって大きな魅力。実用的かどうかなんて気にせず突き進む。何かに詳しくなると自信がつき、自信がつけば前を向ける。前を向くと視界が広がる。そんな4年間になるといいですね。

可能性、無限大。

「こころ」のメカニズムを
解明する。

心理学コース

心理学

多様な研究手法や理論の学びを通して、心を科学的に見つめる。

現代の心理学は、心と行動の科学といわれ、その研究領域は極めて広範囲に及びます。本コースは教育目標として、「心理の専門家に必要とされる基礎的能力の養成」を掲げています。そのためにさまざまな研究技法(実験・調査・検査・面接・データ分析など)の修得には特に力を入れており、少人数での充実した体験的学習を展開しています。また、認知・社会・臨床など心理学の各分野にわたる講義や演習の授業を行い、心理学の理論や方法について広く学びます。授業では日常生活上の問題を取り上げ、討論等の機会を充実させるなど、応用力やコミュニケーション能力の強化も図っています。本コースでの学びを通して、人間の心のメカニズム(しくみ)を正しく理解し、心を多面的にとらえる目を養い、行動を的確に予測するための心理学的洞察力が深まることが期待されます。

Student's Voice 在学生からのメッセージ

メンバーと協力して課題に取組む。

宮下 哲史(みやした てつし)さん

高校生のときから人の心の働きに興味があり、大学では心理学を学びたいと考えていたので、心理学のコースがあり、出身地の長野県からも近い富山大学人文学部を志望しました。実際に入学し、1年次に心理学の講義を受ける中でさらに興味や関心が増し、もっと本格的に学びたいと思い、このコースを選択しました。

今は心理学の中でも、社会・認知・臨床の3つの分野について学んでいます。講義や演習を通してこれら3分野の基礎を学ぶだけでなく、心理学実験などの実習の授業では、実際に実験者・実験参加者の立場を経験しながら研究を行っています。

3年次からは、自分で実験の計画をたて、研究を進めていくことになりますが、私は対人関係について興味を持っているので、どのようなものが対人関係を促進、または阻害する要因となるのか考えていきたいと思っています。さらに、そのような研究の過程で身につけた物の考え方や、パソコンの技能などを将来に生かしていけたらいいですね。

●教員の専門分野

■臨床心理学	喜田	裕子	教 授	心理療法過程、学校臨床、心理療法論
■社会心理学、集団力学	黒川	光流	准教授	集団過程、集団内葛藤、対人コミュニケーション
■認知心理学、認知神経科学	坪見	博之	准教授	意識、注意、ワーキングメモリ

●卒業論文に採り上げられた研究テーマ例

- 「マルチタスク習慣とワーキングメモリにおける注意制御との関連」
- 「二者間の会話における発話パターンが印象形成に及ぼす影響」
- 「自傷行為と苦痛耐性・対処方略・社会的スキルの関連について」
- 「ソーシャルネットワーキングサービスにおける口コミがブランドエクイティに及ぼす影響」
- 「中学生の友人関係における排他性について―教師の指導型・学級風土・内的作業モデルとの関連―」

(本コースにおいて「認定心理士資格規則」に定められた科目を履修し、必要単位を修得すれば、日本心理学会による「認定心理士」の資格を取得することができます。)

Professor's Voice 教員からのメッセージ

主体的に考え、周囲と協働しながら、根気強く自分の道を探究。

教育研究分野／心理学
喜田 裕子(きだ ゆうこ)教授

心理学コースでは、専門深化を重視したカリキュラムで、心理学の基礎を幅広く学びます。少人数で実験器具や心理検査器具等を実際に手に取り、体験的に研究方法を学びながら科学的態度を修得することができます。学年が進むにつれて、実験室での緻密な研究や、教育・産業等多様なフィールドにおける調査や行動観察および臨床実習も可能となります。学生が主体となって発表や討論を行う授業も充実しており、苦労を共にする仲間との絆も深まっているようです。私の専門の臨床心理学では、学校や地域など様々な場面でカウンセリングなどの臨床実践を行い、変化の過程や介入方法、パーソナリティの変化などに注目し、科学的な実証研究につなげます。人々が苦悩を抱えながらも、精一杯自身のいのちを生きようとする姿は人間の普遍に通じるものであり、深く心を動かされながら研究活動ができるのも魅力のひとつです。

OB・OG Voice 卒業生からのメッセージ

仲間と協力して課題に取り組み、ともに切磋琢磨する大切さ。

富山県立中央病院 2010年卒業
木村 広美(きむら ひろみ)さん

臨床心理学、社会心理学、認知心理学という3つの領域を中心に、幅広く心理学について学びました。その中で、科学的な視点で物事を見つめていく姿勢を身に着けることが出来たと考えています。

現在は臨床心理士の資格を持っており、学生時代に培った知識や技能を最大限に発揮できると思い、富山県立中央病院精神科に就職しました。医療現場ということで、心理的側面、身体的側面など、多側面からチーム医療の一員として患者さんと関わることができます。そのため、多職種間で十分に専門性を発揮でき、自分の理想とする臨床現場だと考えています。

富山大学人文学部には様々な専攻があり、いろんな可能性に満ちています。さまざまな分野に接することで、自ずとやりたいことが見えてきます。やりたいことに挑戦してください。学生時代に経験したことが糧となり、どんな状況でも自分を奮い立たせてくれるはずです。

可能性、無限大。

「史料」や「遺跡」に導かれ、
あらゆる時代、あらゆる場所へ。

歴史文化コース

- 日本史
- 東洋史
- 西洋史
- 考古学

日本史、東洋史、西洋史、考古学、4つの分野から歴史を探究します。

遺跡を巡り、歴史書を読んで培った探究心。高校までの学習で抱いた歴史への興味。―歴史文化コースでは、そうした強い意欲を原動力に、奥の深い高度な専門性をもつ歴史学研究をめざします。

歴史文化コースには、おもに古文書や古記録などの文献史料によって研究する日本史・東洋史・西洋史、遺跡や出土品といった考古資料によって研究する考古学の4つの分野があります。コース共通の講義のほか、各分野のスタッフが最先端の研究成果をふまえて、演習や実習を指導しています。

1

2

3

4

1 日本史実習の授業　刊本とともに複製本も利用して、史料を読み解くことを学びます。

2 考古学の発掘調査実習　富山市杉谷古墳群を調査しています。調査を通して学習の理解を深めます。

3 東洋史演習の授業　外国史料を直接読み解いています。

4 西洋史演習の授業　分担を決めて、専門書の内容をまとめて発表し、質疑を通して理解を深めます。

Student's Voice　在学生からのメッセージ

自分の進みたい分野を見つめ直せる。それが、人文学部の大きな魅力。

野村 奈央（のむら なお）さん 西洋史分野

私はもともと歴史分野の学問を学びたいと考え、人文学部を志望しました。漠然とした思いのまま、1年次に歴史学はもちろん、他コースの入門講座（言語学、東アジア言語文化、国際文化論など）も受講しました。そして、より自分が西洋史学を中心に歴史を学びたいということを再認識しました。コースを吟味するとともに、興味のある進みたい分野を見つめ直す時間があるところは人文学部の大きな魅力です。

現在は西洋史専攻に所属しており、主に専門的な文献資料を読み、内容をまとめて発表しています。発表するテーマによっては参考文献が見つからなかったり、外国語文献を利用しなくてはならなかったりと意外に大変です。質問に備えて、発表内容を越えた知識を必要とする場面も多々あります。

だからこそ、資料を作る際の細かい表記法や発表時の説明の仕方、言葉の選び方や聞き取りやすい話し方などもあわせて身に付けることができます。私は発表ごとに取り扱うテーマが大きく変化するので他のゼミ生に困惑されることが多いのですが、3年次には研究テーマを定めたいと考えています。

歴史文化コースは4つの分野があり、他分野も受講できる利点があります。多様な視点を育てながら歴史を見ることができます。

また、興味・関心の異なる学生ばかりが研究室に集まっているので、個性的な意見で議論し、学年を問わず刺激しあえる開放的な雰囲気が良いと思います。

●教員の専門分野

■日本史	鈴木 景二	教　授	古代社会文化史、立山信仰と北陸地域の歴史
	熊谷 隆之	准教授	中世政治社会史、鎌倉幕府の支配体制、荘園・村落
■東洋史	澤田　稔	教　授	イスラーム時代の中央アジア・西アジア史
	徳永 洋介	教　授	近世中国の政治と法制
■西洋史	入江 幸二	准教授	スウェーデン史、北方戦争期の社会・財政
	南　祐三	准教授	近現代フランス政治史、メディア史
■考古学	次山　淳	教　授	日本考古学、古墳出現期の土器と社会
	髙橋 浩二	准教授	日本考古学、弥生時代から古墳時代

●卒業論文に採り上げられた研究テーマ例

■日本史	「日本古代の祥端と皇太子」
	「上杉謙信の上洛と領国支配の関係」
	「江戸町奉行所における吟味下（ぎんみさげ）」
	「条約勅許問題と孝明天皇」
■東洋史	「北朝仏教教団と国家権力」
	「イェニチェリ反乱からみたオスマン帝国体制の矛盾」
	「太平軍の誕生と変質」
	「清末の女性解放運動」
■西洋史	「1～2世紀のローマ帝国における皇帝崇拝と属州」
	「中世後期イタリアの都市と商人」
	「近世フランスにおける救貧と都市統治」
	「ヒトラーとユダヤ人絶滅政策の決定過程」
■考古学	「縄文時代の貯蔵穴からみる食糧利用」
	「弥生時代の管玉製作における失敗品」
	「人物埴輪の所作についての考察」
	「越前文殊山城の築城目的・築城年代」

Professor's Voice　教員からのメッセージ

歴史を学ぶことで、分析力、創造力、そして構想力を養おう。

教育研究分野／東洋史
澤田 稔（さわだ みのる）教授

現代の文化や文明は、人類が誕生して今日にいたるまでの悠久の時間と広大な空間のなかで育まれてきたものです。過去の人間の営みの成果は私たちの生活のなかで生きています。

掘ってみないと地層の積み重なりが見えないように、現代社会の成り立ちについて時間をさかのぼって歴史的にさぐってみると、様々な文化の「地層が」見えてくるでしょう。その文化の地層には世界各地の独自な文化や人類共通の文明も混じっているでしょう。

歴史の研究は「現在と過去の対話」です。歴史の時代と地域に応じて遺物・遺跡や古文書・古典など数限りないほどの物質資料や文字史料があります。個々の問題関心に応じて必要な史資料を探し出し、その内容を読み取って問いかけます。それらは私たちがいだく疑問やテーマにどれだけ答えてくれるでしょうか。史資料の内容によって問い掛けを修正することも出てきます。あるいは、内容自体があらたな課題を喚起してくれることもあるでしょう。このように遺物・遺跡や古文書・古典など歴史の一次史料との「対話」が歴史研究の醍醐味です。

OB・OG Voice　卒業生からのメッセージ

今の仕事に大いに役立つ実践的な経験。

福井市教育委員会文化財保護課 2014年卒業
山場 愛弓（やまば あゆみ）さん

職場では考古学の学芸員として、遺跡の調査を主に担当しています。専門的な知識や技術が求められる仕事ですが、実は入学時点でこの道に進むことを決めていた訳ではなく、考古学分野に所属したばかりの時は専門知識などほとんどない状態でした。そんな私が現在の職に就けたのは、富山大学が好きなことに打ち込む事の出来る場所だったからこそだと思います。

考古学分野では専門知識や調査に関わる技術などを学びました。知識をつけるための座学だけではなく、実際に土器に触れて観察したり、遺跡の発掘調査を行ったり等、実習がとても充実しています。そしてそれらの実践的な経験は今の仕事をする上で非常に役立っています。

専攻できる分野の幅広さは人文学部の魅力です。自分の専攻を決定するのは2学年に上がる時なので、1年次は自分の進む道についてしっかりと悩むことができますし、それぞれの分野について知るうちに思わぬ出会いがあるかもしれません。まだ自分のやりたい事や将来に関して迷っている人も、きっとこの学部で自分の目標を見つける事が出来るのではないでしょうか。

可能性、無限大。

社会の営み、そのからみあう糸を、
解きほぐした先に見えるものとは。

社会文化コース

- 国際関係論
- 社会学
- 人文地理学
- 文化人類学

からみあう糸を ほぐすには道具が必要。 それが4つの 学問分野だ!

社会文化コースには、相互に関係の深い4つの教育研究分野があります。社会学分野では、現代社会のさまざまな現象や問題に対して、多様な社会調査の中から適したものを選びながら、明らかにしていきます。人文地理学分野では、現代における経済的・社会的・文化的諸問題に対して「空間」をキーワードに、さまざまな分析を行います。文化人類学分野では、フィールドワークによって人々の生活を詳細に調べることを通して、異文化理解の感性を磨きます。国際関係論分野では、現代の国際社会と日本がかかえる諸問題について、国際関係論の手法によって自ら調べ、伝えるスキルを実践的に学びます。学生は、卒業論文を書くために、これらの中から1つの分野を選択し、教員の指導やアドバイスを受けながら、深く専門的に、また実践的に学びながら研究を行っていきます。

Student's Voice 在学生からのメッセージ

国際関係論で 世界を学ぶ。

金 光眞(きむ ぐぁんじん)さん 国際関係論分野

私は日本の政治や社会・文化について深く学びたいと思い、留学生として韓国から来日しました。最初は名古屋で日本語を学び、どの大学に進もうかと迷っていた時に富山大学人文学部のことを知り、自分が学びたいことを学べるのはここだと考えて、入学試験を受けました。

試験に合格し大学に入学してからは、社会に生きる人々の暮らしや人権のことに関心を持つようになり、今は日本と韓国の少子化問題について研究しています。人文学部には日本だけでなく韓国など海外の事情に詳しい先生が多く、とても助かっています。

また、授業で一緒に学ぶ他の学生たちが、世界じゅうのさまざまな問題について研究し報告をしてくれるので、それまで知らなかった多くのことを学べたり、他の日本人の学生との意見交換などを通して日本語能力だけでなく自分の思考力をさらに高めたりできていることにも、心から感謝しています。富山大学で学んだ経験は、これからもずっと、私の人生の中のたいせつな宝ものになることでしょう。

●教員の専門分野

■国際関係論	竹村　卓	教　授	人間の安全保障、現代国際関係史
	林　夏生	准教授	国際文化交流、日韓関係、マイノリティ
■社会学	佐藤　裕	教　授	差別、アンケート
	伊藤 智樹	准教授	病い・障害、インタビュー
■人文地理学	大西 宏治	准教授	子どもの生活空間、まちづくり、防災教育
	鈴木晃志郎	准教授	認知地図、景観紛争、世界遺産、ツーリズム
■文化人類学	藤本　武	教　授	少数民族、資源利用、協力、農民、アフリカ
	野澤 豊一	准教授	音楽、芸能、身体、コミュニケーション、宗教

●卒業論文に採り上げられた研究テーマ例

■国際関係論「アニメは日本と世界を結ぶのか—その可能性と限界」
「フランスにおけるスカーフ論
—2004年宗教的標章法を中心に」

■社会学「希望格差の背景にあるものとは
—大学生対象の質問紙調査分析」
「男性の育児休業に関する最前線
—育児・介護休業法改正と現実のギャップ」

■人文地理学「富山県砺波市の公共交通のアクセシビリティー
—バス交通を中心として」
「発展途上国山岳地における観光化の要因とその変化
—ネパール・ナムチェバザールを事例に」

■文化人類学「現代における祭礼と住民のかかわり
—富山県黒部市生地の事例から」
「地域に根付く伝統文化の存続—おわら風の盆を事例に」

Professor's Voice 教員からのメッセージ

社会調査を通して 社会を学ぼう。

教育研究分野／社会学
伊藤 智樹(いとう ともき)准教授

社会学研究者は、それぞれが自分のテーマを持っています。一口に「社会」といっても、さまざまな切り口があるので、その中で特に詳しく調べて深く考えたいことを選ぶのです。私の場合、病いや障害を持っても生きやすい社会に近づくために、病いや障害を持つ人同士による支えあい(ピア・サポート)の力を活かした支援のあり方をテーマにしています。

社会学を学ぶ学生も、私とは異なったテーマを、関心のある社会現象から見つけていきます。そして、インタヴューやアンケート、メディア分析、フィールドワークなど「社会調査」の方法を用いて、それらの社会現象について細かく調べ、分析し、深く考察します。その成果である卒業論文は、インターネットでも公開しています。

社会学に限らず社会文化コースの各分野は、それぞれの個性的な知的伝統を背景として持っていますが、大学の外に出て、社会・文化を調査して深く考察するという点では、共通しています。これまで学んだ知識に満足せず、もっと社会・文化について知りたいという思いの強い人ほど満足してもらえるカリキュラムを用意して、意欲的な学生を待っています。

OB・OG Voice 卒業生からのメッセージ

豊かな人生を送る 知恵を身に付けよう。

リアス・アーク美術館(宮城県気仙沼市)
2012年卒業
萱岡 雅光(かやおか まさみつ)さん

私は現在、被災地の博物館施設で学芸員をしています。地域の歴史や文化を研究し、人々に伝えることが仕事です。

私は学生時代には文化人類学分野を専攻し、県内各地に足を運んで地域住民に話を聞いたり、彼らと共に地域行事に参加したりして、伝統文化や地域社会の課題について、内側から考えるという手法の研究をしていました。その中で地域文化やそれを取り巻く人々との交流の魅力にとりつかれ、人に迷惑をかけて後悔することもあり、迷いもしましたが、現在の職業を選びました。

私は、震災という経験を完全に共有することはできずとも同じ目線で共感し、地域の「これまで(歴史や文化)」を通して共に地域の「これから」を作るお手伝いをしたい、と考えて仕事をしています。この視点を持つことが出来たのは、富山大学における経験があったからに他なりません。

人文学部は、学んだことが私のように職業に直結することは少ないかもしれませんが、人について深く考えるには最適な環境です。仕事に直結する知識やスキルは、裏を返せば仕事の中でしか活かすことができないとも言えます。一方、我々の人生において、人や社会との関わり合いは、生涯続きます。人文学部で学び獲得した人脈、視点、考え方、想像力は、皆さんの人生を豊かにすることでしょう。大学生活ではたくさんの発見や出会いが、皆さんを待っています。受験勉強を頑張り、ぜひ広い世界に飛び込んできて下さい。

可能性、無限大。

混ざり合い、重なり合う「文化」は
現代の国境線で区切れるのか。

国際文化論コース

国際文化論

異文化間の諸問題を、多様な研究手法で明らかに。

おもに「環日本海」諸地域（日本・中国・朝鮮・ロシア）の文化とアメリカ文化の諸相、およびこれらの諸文化間の交流について、異文化理解の視点から研究します。また、これまでの文化研究の潮流のなかで主流とは見なされてこなかったマイノリティーの文化やサブカルチャーも研究対象としています。研究には思想、歴史、文学、カルチュラル・スタディーズなどのさまざまな手法を用います。

Student's Voice 在学生からのメッセージ

迷い、自問を続けることで、本当に興味ある分野に出会う。

青田 威徳（あおた たけのり）さん 国際文化論コース

僕は大学選択の時、大学では日本史を専門的に学びたいと思い人文学部を選びました。国際文化論コースに決定したのも大学を通してやはり日本史、おもに近代の文化や思想を学びたいと思ったからです。しかし、このコースは日本の近代史だけではなく、中国や朝鮮、ロシアやアメリカなどの歴史や文化も一緒に学べるので外国の文化にも触れることができます。外国の文化に触れ日本の文化と比較し、改めて日本の文化を見つめ直す、これが僕の思うこのコースの最大の魅力だと思いました。

また、このコースでは留学したり、留学生と関わったりする時間が多くあります。「留学生と話すなんて英語とかその国の言語を話せなきゃできないよ」なんて思うかもしれませんよね。僕も英語は苦手です。ですが安心してください、留学生は日本語がすごく上手です。尊敬します。だからこそ僕自身も他言語を少しでも話したいと思うようになりました。ちょうどこのコースでは外国語を学ぶ授業も開講されているのでこれも魅力のひとつだと思います。

入学した頃は主に日本のことだけ学べればそれで良いなと思っていましたが、このコースに入って他国にも視野を広げることができ良いきっかけになったと思います。

●教員の専門分野

■ロシア文化論	青木 恭子 准教授	ロシア帝国の拡大と国内移住
■朝鮮文化論	鈴木 信昭 教　授	朝鮮における西洋文化の受容
■中国文化論	末岡　宏 教　授	近代中国思想史、近代東アジアの伝統思想
	齊藤 大紀 教　授	中国現代文学、日中文化交流史
■アメリカ文化論	小野 直子 准教授	アメリカ医学史
■日本文化論	福家 崇洋 准教授	日本近現代史、思想史

●卒業論文に採り上げられた研究テーマ例

- 「外国人から見た幕末・明治期の日本の子ども」
- 「日露戦争における日本人の戦争捕虜観
  —日本側のロシア人捕虜の処遇を中心にして—」
- 「上海の日本人居留民生活の変化—第二次海事変以降を中心に—」
- 「少女の友・中原淳一 —『少女の友』読者投稿欄から—」
- 「戦争責任論の形成過程 1945-1954年
  —国民の戦争責任観を中心に—」
- 「『昭和天皇独白録』に関する一考察」
- 「朝鮮戦争における朝鮮民主主義人民共和国政府によるソウル統治のあり方—1950年6月から9月の第一次統治について—」
- 「ムーミンに見るトーベ・ヤンソンの思想—教育との関わりから—」
- 「『AKIRA』と未来を夢見る廃墟都市」
- 「アンパンマンの原点
  —『十二の真珠』にみるやなせたかしのメッセージ」

Professor's Voice 教員からのメッセージ

柔軟な思考力、幅広い視野と国際感覚を身につけよう。

教育研究分野／国際文化論

鈴木 信昭（すずき のぶあき）教授

富山大学人文学部では、人文学諸分野に知的関心を持つ学生、日本や近隣の国々・地域の文化・歴史・思想に関心を持ち、異文化間の関係や交流を学び、地域社会や国際社会に貢献しようと考えている学生を求めています。

本コースでは、日本、中国、朝鮮、ロシア、米国などの国々や地域について、歴史・思想・文学・宗教などを多様な分野の研究手法を用いて、異文化間の相互理解や交流について学びます。

7人の教員による共同教育体制をとっているため、複数の国々や地域の文化を複合的に学べると同時に、幅広い視野と国際感覚を身につけることができるのが魅力です。また、日本語・中国語・朝鮮語・ロシア語・英語を複数履修しなければならないため、多言語を学びながら、異文化コミュニケーション能力を身につけることができます。

このコースで、学生にはぜひ柔軟な思考力、幅広い視野と国際感覚を身につけてほしいと考えています。そして、日本と近隣の国々との問題については、常に歴史や文化など複合的側面から思考する習慣も身につけてほしい。柔軟な異文化コミュニケーション能力を持つことで、国際的に活躍できる人材へと成長してください。

OB・OG Voice 卒業生からのメッセージ

絶対負けないと思えるくらい、打ち込めるものを見つけよう。

北海道電力株式会社 2009年卒業

大井 陽平（おおい ようへい）さん

私が在籍した国際文化論コースは、環日本海諸地域（日本、中国、韓国・朝鮮、ロシア）およびアメリカの文化を学ぶことができます。その中で、私は中国に交換留学していたこともあり、中国の文化や風習を体験し、日本と中国の価値観の違いについて深く学ぶことができました。

出身地である北海道に貢献できるような仕事をしたいと考え、今の会社を希望しました。海外事業や国際協力に携わりたいという気持ちもありましたので、現在出向先で国際協力事業に携わっていることは、夢が叶ったと言えます。と言えば聞こえは良いですが、ビールが好きだというだけで各ビールメーカーも志望していたことは、内緒です。（笑）

人文学部では、海外の協定大学との交換留学制度や、ゼミ等で外国人留学生と意見交換する機会が多いことなど異文化理解・異文化交流に関するカリキュラムが充実しているのが、大きな魅力です。仕事をしていく中で、様々な国の人と価値観の相違や日本との仕事の仕方の違いに戸惑うことが多々あります。そんな時、在籍中に外国人留学生との交流や1年半の中国留学を通じて、多種多様な考え方があることを知るとともに、広い視野を身につけることができたため、うまく付き合っていくことができていると感じます。

可能性、無限大。

古(いにし)えより今まで、東アジアの言語文化を見渡す。

漢 韓 汉 한

東アジア言語文化コース

- 日本語学
- 日本文学
- 朝鮮言語文化
- 中国言語文化

日本・朝鮮・中国の言葉を学び、文化について考える。

本コースは、日本語学・日本文学・朝鮮言語文化・中国言語文化の4つの教育研究分野から成り、日本・朝鮮・中国を中心に、伝統的な学問研究を重視しながら、現代的な視点からも一層の解明を行います。

日本語学では、日本語の歴史やフィールドワークをもとにした現代日本語の構造を学習。日本文学では、様々な作品を取り上げて、日本文学の特質や形成発展・受容の問題などを学習します。朝鮮言語文化では、語学力を高めると同時に、朝鮮語の持つ法則や特質、その言語構造について学びます。また現代韓国を含む朝鮮半島の文芸を通じ、その作品が創出された歴史的背景や社会的状況について考えます。中国言語文化では、中国語の習得を基礎として、中国現代文学・中国古典文学・日中比較文学・漢字・現代中国文化などについて深く学びます。4つの教育研究分野のいずれかを中心に学びながら、個別の研究とともに、東アジア全体を視野に入れた研究を行うことができます。

1 日本語学演習の一例　古写本を用いて実際に読み解く授業です。

2 中国言語文化演習の一例　漢籍を皆で会読し、文献の読解方法を学ぶ少人数授業です。

3 朝鮮文学・中国文学の専門書

Student's Voice 在学生からのメッセージ

苦手だったはずの語学が、次第に上達できている喜び。

高橋 美陽(たかはし はるひ)さん 中国言語文化

私は高校生の頃、古典の授業が好きで、富山大学人文学部に志望したのも、日本文学を学びたいと考えたからでした。そのため、コース選び自体はさほど迷うことはありませんでしたが、第二外国語の授業で中国語を学んだことがきっかけで中国語に興味を持ち始め、さらに、先生に日本の文豪たちは漢文の教養があったという話を聞いて、中国文学が日本文学に対してどのような影響を与えたのかについて深く考えてみたいと思い、中国言語文化を専攻することに決めました。中国言語文化の研究室は学生同士の仲がとてもよく、皆で切磋琢磨しながら学習しています。また学生と教員の距離も近く、授業中分からないことがあっても気軽に質問することができ、先生方も丁寧に教えてくださるので、とても勉強がしやすい環境になっています。

中国語の文章の読み書きは苦労することも多く、さらに中国語は発音が難しいため、何度言い直してもうまくできず、くじけそうになったこともありました。それでも、先生方の熱心な指導のおかげで、私は語学に苦手意識があったのに、入ったばかりの頃よりも次第に上達できているのを実感しています。関心を持った世界に、思い切って足を踏み入れてみてよかったと思っています。

●教員の専門分野

■日本語学	小助川貞次	教　授	日本語史・漢文訓読史
	中井　精一	教　授	現代日本語の調査・研究(方言学および社会言語学)
■日本文学	田村　俊介	教　授	平安文学
	小谷　瑛輔	准教授	近現代文学
■朝鮮言語文化	和田とも美	准教授	現代韓国を含む朝鮮半島の文芸
	上保　　敏	准教授	朝鮮語文法論、朝鮮語の歴史的研究
■中国言語文化	磯部　祐子	教　授	小説や演劇を中心とした中国文学
	森賀　一惠	教　授	漢字、中国語
	大野　圭介	教　授	中国古典詩文(春秋戦国～唐宋)
	梁　　有紀	准教授	近現代中国文学

●卒業論文に採り上げられた研究テーマ例

- ■日本語学
  - 「無敬語地域の待遇表現―和歌山市をフィールドとして―」
  - 「富山市における待遇表現レル・ラレルとは何か」
  - 「漁村における敬語と意識―富山県黒部市生地をフィールドに―」
  - 「定家本『伊勢物語』における平仮名の研究」
- ■日本文学
  - 「『源氏物語』における夕霧の位置づけ」
  - 「近松世話浄瑠璃における『丹波与作待夜のこむろぶし』の意義」
  - 「日本近代文学に見る心中」
  - 「横溝正史「八つ墓村」に見る都会と地方」
- ■朝鮮言語文化
  - 「韓国映画で見る'大学生'像―大学生と彼らを取り巻く環境や人物―」
  - 「韓国のTwitterにおける言語使用―文末の様相を中心に―」
  - 「現代韓国の広告における韓国語」
- ■中国言語文化
  - 「木蘭故事(ムーランものがたり)の小説化」
  - 「中国神話における蚩尤像」
  - 「曹文軒『暮色籠罩的祠堂』考察」
  - 「六書について」

Professor's Voice 教員からのメッセージ

留学生が多く在籍し、日常の教室が国際交流の場に。

教育研究分野／日本語学

小助川 貞次(こすけがわ ていじ)教授

東アジア言語文化コースには、高校までの国語と親和性のある日本語学、日本文学と、普段見たり聞いたりして馴染みはあってもこれまで勉強したことのない朝鮮言語文化、中国言語文化とがあります。東アジアは歴史をさかのぼってみると、中国の言語、文化、制度、思想が漢字漢文を媒体にして広く行き渡っていて、漢字文化圏(ベトナムも含まれます)と呼ばれることもあります。欧州のラテン語文化圏と肩を並べていると言ってもいいでしょう。このような大きなくくりの中で、それぞれの言語を中核にすえて様々なことを深く勉強できることはとても魅力的なことです。また本コースでは、協定校との交換留学や短期語学研修に参加する学生だけではなく、海外からの留学生(主に中国、韓国、ベトナム)が多く在籍しているのも大きな特徴で、日常の講義室や演習室がそのまま国際交流の場となっています。私たち教員は、みなさんが本コースで勉強し、世界に羽ばたけることを応援しています。

OB・OG Voice 卒業生からのメッセージ

国内外での多くの出会いや交流が、今の仕事に生きている。

佳木斯(ジャムス)大学外国語学院日本語学科
外国人教師　2016年卒業

大徳 繭花(おおとく まゆか)さん

私は、現在、中国黒竜江省にある佳木斯(ジャムス)大学外国語学院日本語学科で日本語を教える外国人教師として勤務しています。

私が、学生生活を過ごした東アジア言語文化コース日本語学研究室では、地元である北陸地方のみならず、三重県伊賀市や大阪府泉南市、奈良県奈良市といったよその地域にも出かけて行って、各地の方言(地域日本語)について、フィールドワークをもとにした研究に取り組んでいました。また、在学中には、台湾宜蘭(ぎらん)県で原住民の方々が使用する日本語の調査や、タイ・バンコクにある国立開発行政大学院大学や中国山東省にある山東大学にも出かける機会にも恵まれました。

このほか私が学んだ日本語学研究室は、方言研究や社会言語学、文字研究や漢字訓読に関する共同研究の拠点になっていて、国際シンポジウムの開催などで多くの著名な先生方が頻繁に訪問され、親しくお話を聞くようなことも少なくありませんでした。

大学は、自分自身で目標を決め、向上心をもって学び続けるしかないのですが、日本各地の人びとに出会い、交流し、多くを学んだこと、海外で日本や日本語に強い関心をもつ人びとに出会ったことが、学び続ける気持ちを高め、今の仕事に生きていると思っています。

可能性、無限大。

イギリス文学の古典から現代
アメリカ映画やヒップホップまで、
英米言語文化を縦断する。

英米言語文化コース

イギリス言語文化
アメリカ言語文化

英語という言語に加え、英米文化も同時に学ぶ。

英米言語文化コースは、小説、演劇、映画など様々なジャンルの作品、文化表象を通して歴史、思想、民族、ジェンダー等の多角的視点から英米文化を、さらには新聞・雑誌記事や小説などの言語資料を通して英語という言語の様々な側面や特質を研究するコースであり、学生の幅広い関心に応えるよう、教育研究スタッフが多様な講義を提供しています。

また、英語は現在世界でもっとも広く使用されている言語です。本コースでは、「スピーキング・リスニング・リーディング・ライティング」の4技能をそれぞれ高めるための訓練を通して、英語圏はもとより世界の様々な地域から発信される情報を正しく受信し、また自らも英語で情報を発信する能力の養成にも取り組んでいます。

卒業後の進路は、中学・高校の教員、官公庁、銀行や旅行会社などの民間企業、大学院進学など多岐に渡っています。

1 英語コミュニケーションの授業　まず予習としてTED Talk（英語のプレゼンテーション）を動画サイトで見て、好きなものを一つ選びます。授業では、そのプレゼンテーションを英語で紹介し、討論します。

2 演習室の風景　演習室では、1日24時間、勉強したりおしゃべりしたりできます。

3 演習の授業　ここでは、映画の会話場面を使ってリスニング演習をしています。カッコに入る単語は何でしょうか?

Student's Voice　在学生からのメッセージ

興味が湧いたことは満たされるまで追求しよう “The Truth is Out There”

榊原　新（さかきばら　あらた）さん 英米言語文化コース

英米言語文化コースでは、英語に関する学問を広く学ぶことができます。小説にしても、英文そのものにしても、さらには映画にしても、一つの対象に対してさまざまな視点から解釈することを身に付けることができます。

このコースで小説を「読む」ということは、単に読書をすることではなく、作家やその背景にある社会構造や思想について学び、作品の創作に及ぼしている影響を考察することにあります。たとえば、わずか一段落の文字群の裏には、作家の苦悩があるかもしれませんし、キリスト教の教養、あるいは哲学的思想が隠されているかもしれません。その結びつきを論証するために、多くの文献を読むことになります。

もちろん英語学という英米文化の基礎である言語の、英語を追求する視点を養うこともできます。文の構造がどのような過程によって特別な意味を成立させているか、といった疑問を解決していく学問だと解釈しています。とくに英語の教員を目指している方にとり、言語の習得について知ることも自信になると思います。

さらには、映画論という映画を扱った講義もあり、新しい視野を養うことができます。映画はたった2、3時間の表現媒体ではありますが、作品の舞台、役者、流れている音楽、セリフ、そして映像の色彩やカメラワークに至るまで緻密な試行錯誤を経て成り立っているのです。

インターネットの情報に物足りなさを感じたとき、大学生として第一歩を踏み出すことができたと実感しました。

●教員の専門分野

■イギリス文学	恒川　正巳	教　授	E.M.フォースターと20世紀初頭のイギリス小説
	奥村　　譲	教　授	中世英語方言と写本の派生関係
	結城　史郎	准教授	ジェイムズ・ジョイスと19〜20世紀イギリス文学
■アメリカ文学	藤田　秀樹	教　授	アメリカ映画、20世紀アメリカ小説・演劇
	大工原ちなみ	教　授	20世紀アメリカ文学、ユダヤ系作家研究
	赤尾　千波	教　授	アメリカ黒人女性作家、映画における人種イメージ
	藤川　勝也	准教授	認知言語学、意味論、機能的統語論
■外国語教育専任教員（英語）	ジェラルド・タランディスJr	教　授	コミュニケーションのための英語

●卒業論文に採り上げられた研究テーマ例

- 「『日の名残り』におけるスティーブンスの職業観と生き方」
- 「『闇の奥』における文明と原始の対峙」
- 「*Dubliners* を覆う"dust"について」
- "A Study of Relative Pronouns in Newspaper Articles"
- 「*Shopaholic & Baby* における未来表現の研究」
- 「*Pride and Prejudice* における politeness の研究」
- 「アイデンティティと幻影— Paul Auster の *The Book of Illusion* について」
- 「現代ハリウッド映画に活きる黒人キャラクター —"G,"Bagger Vance, John Coffey が示唆すること」
- 「映画における色彩という戦略— Tim Burton, *Edward Scissorhands*（1990）研究」

Professor's Voice　教員からのメッセージ

映画を素材に楽しく、アクティブに学ぶ。

教育研究分野／アメリカ言語文化
赤尾 千波（あかお ちなみ）教授

英語が好きな人や、英米の映画、文学、音楽に興味のある人には、おすすめのコース。英語という言語を探究する英語学も、英米の様々な言語文化も学べる、"欲ばり" なコースです。

私の専門とするアメリカ文化研究の授業とは── 例えば「映画の授業」って、アメリカ映画を授業中に観るだけ? いいえ、ちょっと違います。まず、受講生は授業で取り上げる映画のDVDを観て、授業テーマに呼応する場面やセリフを自分で選んでおく、これが予習。授業では、それらを用い、テーマに沿ってプレゼンテーションと質疑応答、討論までを行います。また、二人一組でセリフを言い合い（いわゆるアテレコ）、ボディランゲージを含めた英会話演習をします。映画を素材に、観て・分析・発表、さらに身につける—アクティブに学んでいく授業なのです。

同様に「アフリカン・アメリカン音楽」の授業では、自分が選んだジャズやヒップホップの歌詞やミュージックビデオ映像について、YouTubeなどを活用して発表をします。「アメリカ文学講読」でも、読むだけの受け身の学びにとどまらない方法を学んでいきます。

同じ学ぶなら楽しく、アクティブに!そして最後に卒論執筆に挑戦—「発信型の学び」の集大成を体験しましょう。

OB・OG Voice　卒業生からのメッセージ

地方銀行という地域に密着した企業で、学生時代に学んだスキルを活かす。

株式会社北陸銀行 2010年卒業
高木 理恵（たかぎ りえ）さん

主にアメリカとイギリスの歴史や文化について学びました。映画や小説等を題材にし、描かれている歴史や当時の時代背景などを読み取り、分析や研究を行います。言語そのものの成り立ちや、英単語の使われ方を学び、言語としての英語に対する理解を深めました。また、小説で発音の仕方を学び、コミュニケーション能力の向上にもつながりました。

人文学部は1年次に歴史や文化、心理学など9つのコースから自分が興味のある授業をどれでも選択して受講できます。2年次からは本当に興味のある分野を選択し、研究活動を行うことができます。人文学部で扱っている研究対象には映画や小説など皆さんになじみの深いものも多いので、楽しく分析、研究活動をすることができますよ。

今の仕事は、大学で学んだことと異なる分野で不安もありましたが、身につけた会話力やコミュニケーション能力はお客様との会話に役立っています。日本語の話せないお客様に英語で接客することもあります。

大学での出会いや経験は、将来の進路選択、さらには社会人生活に必ず役立つと思います。勉強は大変だと思いますが、夢を実現させるために、諦めず最後まで頑張ってください。応援しています。

可能性、無限大。

深い言語の知識をもって、
豊穣なヨーロッパの文化に迫る。

ヨーロッパ言語文化コース

- ドイツ言語文化
- フランス言語文化
- ロシア言語文化

言語からヨーロッパの文化に迫る。

ヨーロッパ言語文化コースは、ドイツ言語文化・フランス言語文化・ロシア言語文化の3つの教育研究分野からなるコースです。学生はこの3つの教育研究分野から1つを自分の専攻分野に選び、それに応じてドイツ・フランス・ロシアいずれかの言語の高度な運用能力を養います。そのような外国語能力に加えて、広い文化的視野と専門的知識を備えた国際的に活躍できる人材を育成します。

学生はネイティブ・スピーカーによる授業で「聞き」「話し」「書く」能力を高め、また購読・演習・特殊講義等により文献資料を読み解き、情報を収集分析して、自らの意見を発表する訓練を行います。また、各文化圏の専門的知識を深め、ヨーロッパをより多元的な相のもとに把握するための知識を習得します。希望者は、研修や留学などを通じて、ヨーロッパの言語と文化に直接触れることもできます。

1 **ネイティブによる語学実習**　学年別に少人数で行われる会話・作文の授業で実用的な言語運用能力を身に付けます。

2 毎年、オルレアンで約3週間の異文化体験プログラムを実施し、実際にフランスの文化に触れる機会を提供しています。自分の目で見、耳で聞き、心で感じた体験は、きっと何物にも代えがたい宝物になることでしょう。

3 **金沢大学との合同ドイツ語合宿**　ドイツ語専攻の学生、（ネイティブ）教員、ドイツ語圏からの留学生も参加し、「ドイツ語漬け」の3日間を過ごします。

Student's Voice　在学生からのメッセージ

モチベーションをもって、更に学びたい。

野牧 遼（のまき りょう）さん　ドイツ言語文化

高校生の頃、僕は大学では語学を専門的に学びたいと思っていました。そんな中で出会ったのが富山大学人文学部でした。

富山大学人文学部では、1年生の時に英語の他にもう一つの言語を履修しなければなりません。僕はサッカーが好きで趣味としているのですが、そのサッカーが盛んで強い国であるドイツに以前から興味を持っていたこともあって、自然とドイツ語を履修することにしました。

しかし、いざ勉強を始めてみると、冠詞など、英語とは異なるところが数多くあり、新たに覚えなければならないことばかり…。けれどもそのことで逆に「やってやろう!」という強い意欲が湧き、2年生以降はドイツ言語文化を専門とすることとなりました。

今では、言語だけではなく、文学、歴史など、ドイツおよびドイツ語圏に関わる様々なことを講義や実習、演習などの授業を通して学んでいます。

まだまだ語学力、知識とも十分ではありませんが、例えばドイツ人のサッカー選手がSNSにドイツ語で発信していることが少しでも理解できると、そんな時は達成感を覚えるとともに、「もっとわかるようになりたい!」と、更なる学びへのモチベーションが得られています。

先生方は親切に指導をしてくださいます。また少人数のコースのため、学生間のコミュニケーションも取りやすく、とても学びやすい環境だと思っています。

●教員の専門分野

■ドイツ文学	宮内 伸子	教　授	ドイツ近代文学、翻訳を通した日独語対照研究
■ドイツ語学	黒田　廉	教　授	現代ドイツ語学、複合動詞の意味・統語
	阿部 美規	准教授	ドイツ語史、ドイツ語統語論の通時的研究
■フランス文学	中島 淑恵	教　授	近代詩、比較文学（ボードレール、ハーン、ヴィヴィアン）
	梅澤　礼	准教授	近代小説と犯罪、医学、都市計画（ユゴー、マロ）
■ロシア文学	中澤 敦夫	教　授	ロシア中世文学・文化史
	武田 昭文	准教授	19・20世紀のロシア文学
■外国語教育専任教員（ドイツ語）	ヴォルフガング・ツォウベク	教　授	ドイツと日本の民衆演劇
■外国語教育専任教員（ロシア語）	マルガリータ・アレクサンドロヴナ・カザケヴィチ	教　授	ロシア語教育学・教授法

●卒業論文に採り上げられた研究テーマ例

■ドイツ言語文化
- 「色彩形容詞を含んだ日独慣用句の比較」
- 「グリム童話における固有名詞の翻訳方法において」
- 「『ペーター・シュレミールの不思議な物語』における影の喪失の意味」

■フランス言語文化
- 「ジュディット・ゴーティエ『蜻蛉集』におけるフランスの詩と日本の和歌の比較」
- 「アンドレ・マルロー『人間の条件』における女性像」
- 「フランス第二帝政期のパリ都市改造における緑地計画」

■ロシア言語文化
- 「イワン・ブーニンの作品における愛、死、記憶の神秘性」
- 「スタニスラフスキーに見るロシア演劇の<具象化>」
- 「ロシア民話におけるバーバ・ヤガーについて」

Professor's Voice　教員からのメッセージ

ヨーロッパの言語と文化を深く学ぼう。

教育研究分野／フランス言語文化
中島 淑恵（なかじま としえ）教授

このコースには、ドイツ言語文化・フランス言語文化・ロシア言語文化の教育研究分野があり、ドイツ語・フランス語・ロシア語をかなり高度なレベルまで学習できます。実用的で生きた語学が身につけられるよう、各分野にネイティヴ・スピーカーによる授業があり、また、短期・長期の語学研修や留学のバックアップも行っています。

語学の学習を進めて行くと、それぞれの言語の背景に横たわる豊かな文化に自ずと関心は向けられてゆくはずです。このコースでは、それぞれの言語圏のさまざまな事象を幅広く研究の対象として勉強を続けることができます。豊穣なるヨーロッパが生み出した、文学・美術・音楽・思想・歴史、あるいはファッションや映画、グルメなど、その広がりは果てしなく、必ずや皆さんの知的好奇心を満たしてくれる素敵な出会いが待っていることでしょう。

私たちは数多くの近代的な知を、ヨーロッパから学んできました。ヨーロッパを学ぶことは、今に生きる私たちの原点を学ぶことであり、またそこから学ぶことは私たちの人生をより一層豊かなものとしてくれるはずです。

OB・OG Voice　卒業生からのメッセージ

ロシア人教授のもと、何ごとも「考えること」を意識して講義を受けた。

株式会社ナムコ 2013年卒業
小林 義明（こばやし よしあき）さん

大学3年から4年にかけて1年間、ノヴォシビルスク国立大学に交換留学へ。また、「関西ロシア語コンクール上級部門」で優勝し、副賞でモスクワ大学で1ヶ月の語学留学も経験。卒業論文では「ロシアの新年の祝い方」について考察するなど「ロシア」について幅広く学びました。

留学中に、ロシアの大人はおもちゃやゲームを趣味として楽しむことがあまりないのを知り、ロシア人にも日本発の遊びの文化を自由に楽しんでもらいたいという思いで、現在の勤務先を選びました。入社4年目ですが、「キャラポップストア」という期間限定ショップの担当も任されていました。新商品の発売日には朝から80人近くのお客様が並ばれました。運営は大変ですが、「楽しみにしていた」「ありがとう」「また来ます」「頑張ってください」と声をかけられると嬉しくなりますね。

「人文学部は“人間の活動”全てに関わることを学べる学部だ」と、ある先生は言っていました。人文学の主だった分野はもちろん、それらを学ぶには経済・教育・工学・理学の知識さえも時には必要。その全てを学べるのが人文学部です。2年生からは主専攻に分かれ、興味のある分野を深く学び研究します。そこには、今後の人生を変える素晴らしい出会いが待っているでしょう。

国際交流

世界に広がる海外協定校ネットワーク

A アメリカ
マーレイ州立大学

B アメリカ
ハワイ州立大学
マウイカレッジ

C ロシア
ノヴォシビルスク
大学

D ロシア
モスクワ言語大学

E 韓国
国民大学校

F 韓国
慶北大学校

G 中国
遼寧大学

H 中国
大連理工大学

I 中国
山東大学

富山でつながる、世界とつながる。

富山大学人文学部には、毎年およそ30名を超える外国人留学生が在籍しています。日本にいながら世界各国からの留学生と一緒に授業を受け、友人やチューター（留学生のサポート役）として身近に接することができる人文学部での毎日は、そのまま異文化への理解やグローバルな感覚を身につけていく上での貴重なチャンスとなることでしょう。

また、人文学部は学生の海外留学・海外研修も積極的に奨励しています。交流協定や海外研修の実績がある大学は、主なものだけでも中国・韓国・ベトナムからアメリカ・ロシア・ヨーロッパ・アフリカにまで広がっており、各地域の言語や文化を専門とする教員から事前に実践的な指導を受けることができる点も、人文学部ならではのメリットです。

B ハワイ州立大学マウイカレッジ

J 中国
上海大学

K 中国
佳木斯大学

L 台湾
国立政治大学

M 台湾
銘傳大学

N ベトナム
ハノイ国家大学
外国語大学

O ベトナム
ベトナム社会科学院
漢喃研究院

P フランス
オルレアン大学

Q エジプト
アシュート大学

※上記以外にも、人文学部または富山大学全体として交流実績のある大学が多数あります。

留学体験記

留学を経て自分の中の価値観は大きく変化。

英米言語文化コース　前田隆至（まえだ たかし）さん

私は3年次にアメリカに5ヶ月、4年次に台湾に10ヶ月間留学しました。

アメリカへは専攻である英語に磨きをかけるために留学を決意しました。そして台湾へはアメリカ留学時にアジア各国からの留学生と接したことで、アジアの文化に興味を持ち始めたのがきっかけとなり留学を決意しました。留学当初は意思疎通がうまくいかず、また生活環境も日本と大きく違ったため毎日が大変でした。しかし、文化の違いにとまどいながらも徐々に友人たちとしっかりとしたコミュニケーションが取れるようになったことで、お互いの価値観や国の良さなどについて意見交換することができるようになりました。

留学する前は海外に対して漠然とした恐怖感を持っていましたが、2ヶ国の留学を経て自分の中の価値観は大きく変化し、今では海外で仕事をしてみたいと考えています。こうした経験は学生時代に経験するからこそ価値があるのだと思います。これから留学をする後輩たちが留学を通して大いに見聞を深めることを祈っています。

チューター制度

日本にいながら、世界の学生と国際交流！

社会文化コース　谷川千佳（たにかわ ちか）さん

人文学部にはチューター制度というものがあります。チューターの主な活動内容は留学生の日本語のレポートの添削や、生活で困っていることがあれば相談に乗ったりすることです。いわば、日本と留学生の橋渡しのような役割です。私は韓国人留学生のチューターをしました。留学生と一緒に同じ講義を受けたり、ご飯を作ったり、出かけたりするうちに、海外の文化や考えに触れることができたため価値観が広がりました。さらに、人文学部では留学生とチューターが交流するパーティーや研修旅行があるため、自分の担当ではない留学生との交流もでき、様々な国の友人を作ることもできました。

また、留学生の帰国後「この間地震があったけど、大丈夫？」などと連絡があり、日本にいる間だけの関係で終わっていないことに心が温かくなりました。チューター活動を通し、得られたことが多く、チューターをして本当に良かったと思っています。

多彩な海外短期研修プログラム

富山大学人文学部の学生は、世界のさまざまな都市を訪問して現地の社会や文化・言語などを学ぶことのできる「短期研修プログラム」（1～3週間程度）に参加することができます。
事前に海外で安全に過ごすための方法をしっかり学び、現地では交流協定のある大学の協力を得ながら研修を行うほか、困ったことがあったら24時間365日いつでも日本語で相談できるサービスも活用していますので、「世界で学んでみたい!でもちょっと不安…」という方も、安心して挑戦してみてください。

安心・安全のための「3つの工夫」

1.海外渡航前の「安全説明会」開催

海外で日本人が巻き込まれやすい犯罪の実例や、海外旅行保険の選び方、地域別の留意事項などについて、外務省の安全意識啓発ビデオを見たり、各地域を専門とする教員の説明や海外渡航から帰ってきた先輩の体験談を聞いたりして学びます（年2回開催）。

2.外務省「たびレジ」の活用

あらかじめ外務省に「海外渡航者登録」を行うことで、滞在前・滞在中に現地の安全情報や緊急連絡を受け取ることができるようになります。

3.OSSMAへの加入

OSSMAは、海外で困りごとが発生したとき、24時間365日の体制で対応してくれるサービスです。いざという時には、大学が対処しづらい夜間や週末でも連絡や相談ができるので、日本のご家族にとっても心強い味方です。

*オルレアン研修は毎年、金沢大学と合同で実施しています。現地での授業だけでなく、ホームステイ、遠足、課題発表など盛り沢山なプログラムで、参加学生は毎年数々の思い出を胸に帰国しています。なお現在4年連続で日本学生支援機構の短期渡航奨学金給付プログラムに採択されています。

France

長期留学のきっかけになりました。

ヨーロッパ言語文化コース 柞野友那さん

この研修に参加し、3週間、刺激的で充実した毎日を過ごすことができました。ホームステイには不安を抱いていましたが、あたたかく素敵なホストファミリーのおかげで、毎日を楽しく安心して過ごすことができました。

オルレアン大学での授業は、すべてフランス語で行われるため、理解するのに苦労をしましたが、先生方に優しく丁寧に教えていただきました。週末には一泊旅行へ出かけました。1週目の週末にはアルザス地方へ、2週目はパリへ行きました。何度も電車に乗り換えたり、たくさん道に迷ったりと苦労もありました。

また、日本人の女性はスリなどに狙われやすいと聞いていたので、街を歩くときや地下鉄に乗るときなど、常に警戒しながらの観光は疲労がたまりました。しかしそれらも、日本では感じることのできない、貴重な経験でした。

3週間という短い期間でしたが、フランス語を集中して学ぶことで語学力の向上を実感しました。フランスでさらにフランス語を習得したいと思い、今年の9月から長期留学をする予定です。再びオルレアンで学べることをとても楽しみにしています。

フランス

Taiwan

交流校のチューターさんに感謝!

社会文化コース 山屋拓海さん

私は、2017年3月3日から3月20日まで、台湾での研修に参加しました。

最初の2週間ほどは台北の政治大学で、会話を中心に中国語での授業を受けました。授業中に複数人で会話をすることもあり、そうした形式は日本では少ないので、新鮮に感じました。また、中国文化を体験したり、チューターの政治大学生と九份や故宮博物院等を見学したりもしました。現地をよく知るチューターさんのおかげで有意義な経験ができたのは、とてもありがたかったです。授業のないときには、孫文や蒋介石についての展示のある国父紀念館や中正紀念堂などの歴史的遺構も見学に行きました。

その後、台南・高雄に移動して、日本統治時代の遺構や英国領事館跡を見学しました。歴史的遺構のなかには当時の建物を資料館として利用しているものが多く、また、各施設のテーマが一点に絞られ詳細な展示が行われていて、いずれも興味深かったです。

台湾

Korea

韓国と「自分」に対する見方が変わりました。

社会文化コース 高畠春奈さん・松田桃子さん

私たちは、この研修で初めて韓国に行きました。最初はいろいろと不安だったのですが、ソウルに着いてみると親切な方がとても多く、駅や街なかで何度も助けてもらいました。

あらかじめ人文学部で韓国の歴史や日韓関係について学んでいたので、韓国の歴史を伝える博物館でさまざまな展示を見ることによって、韓国側の視点や日韓の認識の違いも感じることができたのは、とても貴重な体験でした。

そして北朝鮮との軍事境界線上・非武装地帯にある板門店（パンムンジョム）の見学では、自分とほぼ同世代の兵士が銃をもって南北で向き合いながら警備をしている緊張感に満ちた姿を間近で見て、日本での平和で安全な暮らしが世界の「あたりまえ」ではないことに、あらためて気づかされました。

また、今回の研修は自分を変える良いきっかけにもなりました。海外で学ぶこと、文化的な背景が違う人々と出会って話すことにいっそう強い魅力を感じるようになり、もっと期間の長い研修や留学にチャレンジしてみよう、どんどん自分から行動しよう、と思えるようになったからです。この研修に参加できて良かった、と心から思っています。

韓国

大学生活は、これからの人生のスタートライン。

キャリア支援

富山大学人文学部では、大学卒業時の就職や進学だけでなく、その先も何十年と続いていく生き方の全体を「キャリア」としてとらえ、富山大学就職・キャリア支援センターとの連携のもとに多角的なキャリア支援を展開しています。納得のいく人生を設計するには十分な時間が必要。だから、人文学部のキャリアサポート・プログラムは1年次から始まります。一緒にじっくり考えてみませんか。将来のこと、人生のこと。

1年次 キャリア・デザイン

1年生のための授業
「キャリア・デザイン」

自分の能力や適性を活かし、これからの人生をより充実したものにするために、人生全般を見渡したキャリア・デザインについて学びます。これからの私たちに求められる資質・能力・資格などを知り、様々な業種の外部講師の方のお話を伺ったりして、人生設計について考えを深めます。

新入生キャリアガイダンス

2年次 キャリア・デザイン演習

2年生のための授業
「キャリア・デザイン演習」

1年次の「キャリア・デザイン」で学んだことをもとに、少人数のゼミで、様々な進路、職業、企業等についての分析や研究を行います。グループワークやロールプレイングによってディスカッションやコミュニケーションのスキルを学びながら、実際のインターンシップ・就職・活動を行う準備をします。

3年次 インターンシップ・プログラム

本格的な就職活動の前に
「インターンシップ・プログラム」

企業等における5～10日間の就業体験を通して、社会に出て働くとはどういうことなのか再確認し、自分の適性や、今の自分に足りないところをもう一度見つめ直すための絶好の機会です。マナー講習などの事前指導・企業研究などの準備を経て実習に臨みます。一定の要件を満たせば、学部専門科目の卒業要件単位として認定されます。

実際のインターンシップ風景（対面販売）

4年次 就職活動

キャリア・デザインの総仕上げ
就職活動支援

「キャリア・デザイン」「キャリア・デザイン演習」「インターンシップ」と低学年次からキャリア科目を積み上げることができるうえに、新入生キャリアガイダンスや、学年を問わず参加できるガイダンスやセミナーも数多くあります。また、教職員によるきめ細かい情報提供や助言体制も整っています。

卒業

人文学部主催「就職支援セミナー」
卒業生がアドバイス

さまざまな業界で活躍している人文学部の卒業生を招いての講演会、学年を問わずに参加できます。就職活動成功の秘訣や仕事を始めてみなければわからない現実まで、みなさんの疑問・質問に答えてくれます。

人文学部で取得できる
資格・免許

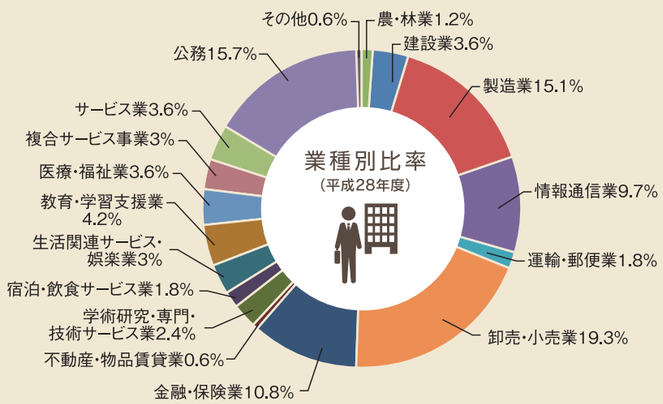
人文学部では、所定科目の単位を修得することにより、以下のようなさまざまな資格・受験資格・免許状などを取得することができます。

- ◎中学校教諭1種免許状（国語・社会・英語・ドイツ語・中国語・ロシア語）
- ◎高等学校教諭1種免許状（国語・地理歴史・公民・英語・ドイツ語・中国語・ロシア語）
- ◎学芸員
- ◎社会調査士
- ◎認定心理士

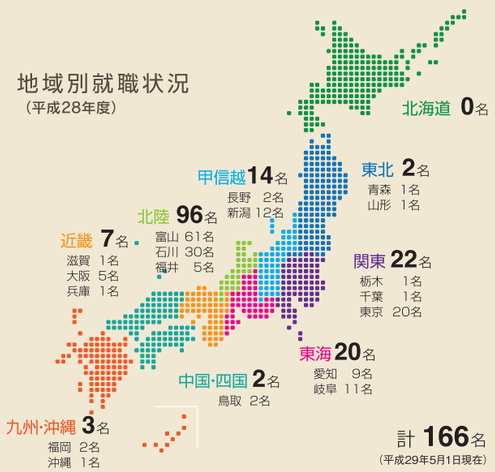
富山大学の
「就職・キャリア支援センター」

就職・キャリア支援センターの専門スタッフと、就職活動の進め方や「自己分析」を行う方法などの疑問や悩みごとについて個別に相談することができます。また同センターでは、公務員採用試験についても情報を提供しているほか、求人企業のパンフレットを見たりPCで検索して企業研究をしたりすることもできます。いつでも気軽に足を運んでみましょう。

卒業後の就職先



（平成29年5月1日現在）



（平成29年5月1日現在）

就職先の特徴

人文学部 人気の就職先は?

富山大学人文学部でのさまざまな学びを通じ、「幅広い教養」と「深みのある専門的知識」を身につけて卒業した先輩たちは、とても多彩な就職先で活躍を続けています。

中でも人気なのは「卸売・小売業」と「公務」で、卒業生の3人に1人はこのどちらかの業種で就職をしています。幅広い知識だけでなく、とりわけ人文学部が重視する「さまざまな背景を持つ多様な人々とコミュニケーションをはかり、共に社会に貢献するチカラ」が求められる仕事だからこそ、卒業生たちが存分に能力を発揮でき、高い評価につながっているようです。

また、北陸地域の「人づくり」の拠点として、富山・石川をはじめとする「地元」の多くの企業に評価され、卒業生の半分近くが採用されていることも、富山大学人文学部の特長と言えるでしょう。

卒業生の就職先 トップ10 （平成25-28年度）

1 卸売・小売業
スーパーマーケット、デパート、書籍・衣料品・自動車・家電などの販売店…

2 公務
都道府県庁、市役所、区役所、町役場、警察、図書館、埋蔵文化財センター…

3 製造業
食品、飲料、機械、医療品、印刷、電気・電子機器…

4 金融・保険業
銀行、信用金庫、労働金庫、保険会社、証券会社…

5 情報通信業
テレビ局、新聞社、IT情報システム開発・運用・保守…

6 教育・学習支援業
小中高校教諭・講師、学校職員、学習塾…

7 サービス業
広告代理店、人材紹介・人材派遣、ビル管理…

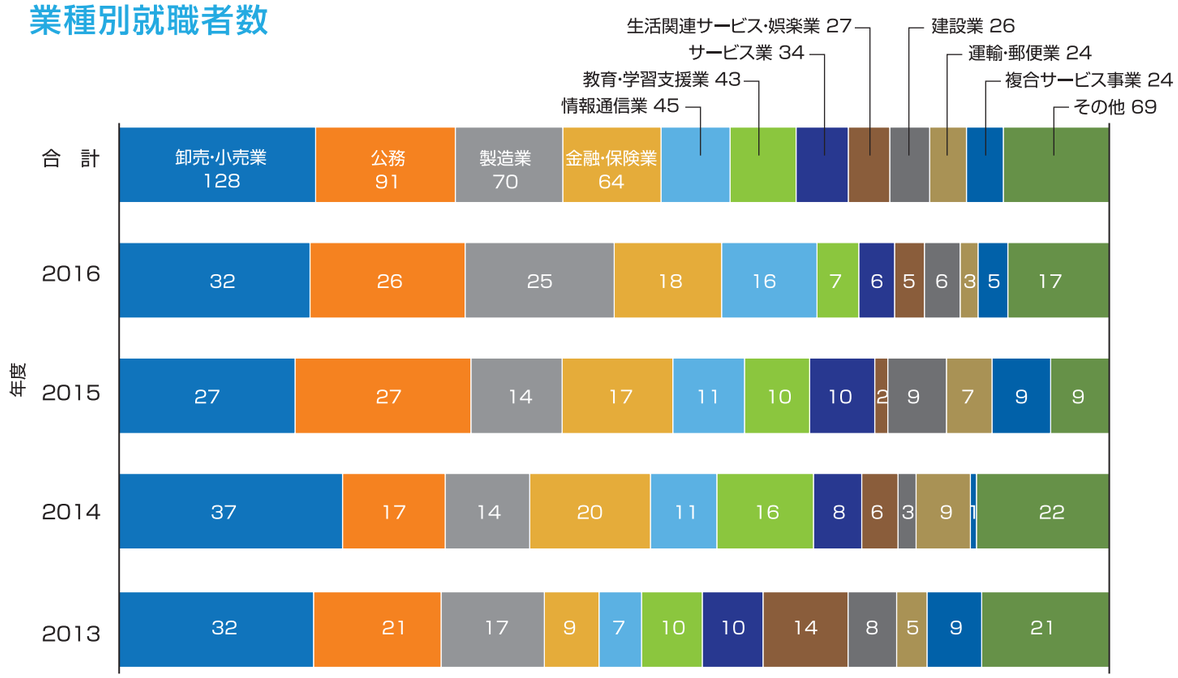
8 生活関連サービス・娯楽業
旅行会社、クリーニング店、ブライダル・冠婚葬祭

9 建設業
住宅メーカー、工務店、建材リース…

10 運輸・郵便業
鉄道輸送、海上輸送、陸上輸送、日本郵便…

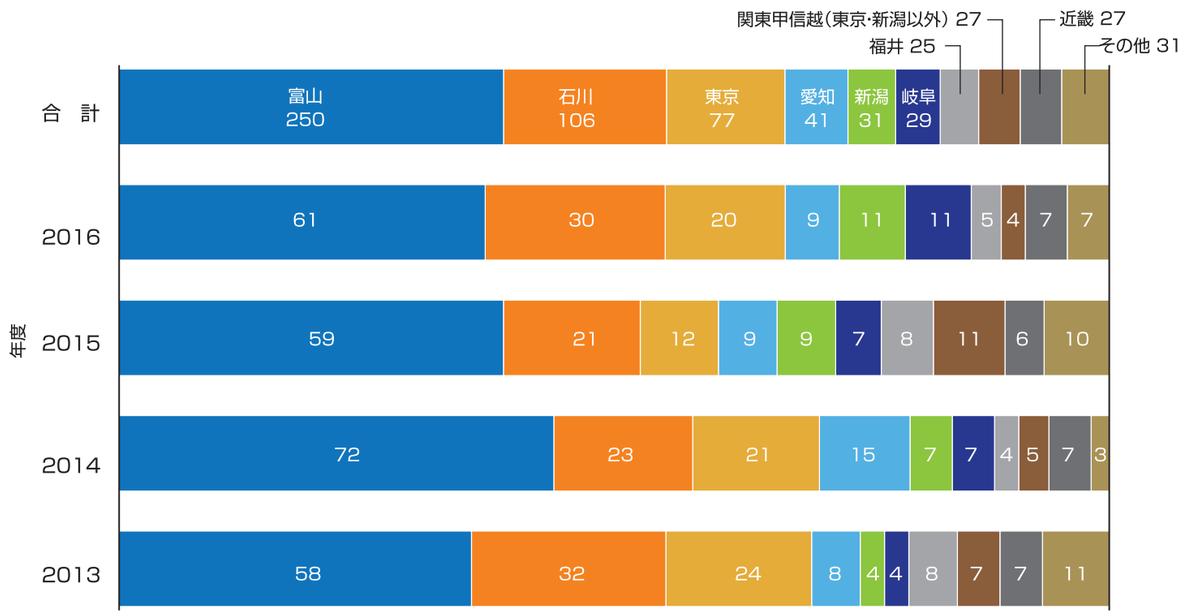
複合サービス事業
JA、生活協同組合…

業種別就職者数



（単位：人）

地区別就職者数



（単位：人）

富山大学人文科学研究科

大学院

より深く、より広く、より創造的に。
多様な学び方を応援する大学院。

15もの研究分野からなる多彩な専門性と学際性・国際性、
そして大学院生の研究をサポートするさまざまな工夫が、あなたを待っています。

富山大学人文科学研究科（大学院）

行動・社会文化領域
- 言語学
- 心理学
- 社会学・国際関係論
- 人文地理学
- 文化人類学

思想・歴史文化領域
- 哲学・人間学
- 歴史文化
- 国際文化論

言語文化領域
- 日本言語文化
- 朝鮮言語文化
- 中国言語文化
- 英米言語文化
- ドイツ言語文化
- フランス言語文化
- ロシア言語文化

人文科学研究科の
特色

◎多様な専門性と学際性
15の研究分野で専門性を深化させるとともに、自らの専門と異なる研究分野の指導も受けることができ、学際性・総合性を備えた学修が可能です。

◎留学生と日常的に交流できる国際性
人文科学研究科には多数の留学生が在籍しており、ともに授業や討論に参加することで、文化や言語の壁を越えた異文化コミュニケーションを日常的に体験することができます。また外国人留学生は、日本語での論文執筆に役立つ「アカデミック・ライティング」の指導を受けることができます。

◎社会人も学びやすいシステム
大学卒業後3年以上の社会人経験のある方は、外国語の筆記試験のない「社会人特別入試」を受験することができ、合格後は必要に応じて夜間や週末に授業を受けることも可能です。また、本来の修業年限(2年)より長い期間にわたり修士課程修了に必要な単位を履修する「長期履修制度」を利用することも可能です。

◎大学院生専用の研究室
人文学部棟には大学院生が研究に専念するための部屋(4室)も用意されています。これらの研究室は、大学院生が分野や学年をこえて交流し、互いに研鑽を積むための場所にもなっています。

人文科学研究科の
目標

人文科学研究科は、以下のような人材を育成します。

人文科学諸分野に関する高度な専門的知識を有し、その知識を背景に地域や時代をとらえ、地域や時代の先端的要請に多面的に応えうる人材。

主に欧米や東アジアの、思想、歴史、文学、言語に精通し、当該地域に関する研究を発展させその成果を世界に展開させていける人材。

自らの研究を独創的に発展させ人間に関わる諸課題に対して創造的に対応できる人材。

広く人文科学諸分野に精通し、知識基盤社会を支えることができる人材。

人文科学研究科の3つのポイント

Point 1

専門的な論文の書き方が学べます。

富山大学では、大学院生が質の高い論文を執筆できるよう、「論文の書き方」を学ぶための多様な機会を提供しています。たとえば、日本語で修士論文を書こうとする外国人留学生のための「アカデミック・ライティング」では、学術論文の構成から、表現のポイントまでを幅広く学べます。また、英語で論文を書く際の基礎知識や日本人が陥りやすいミスについて学べる「英語論文の書き方セミナー」なども開催されています。

Point 2

論文の投稿にチャレンジできます。

人文科学研究科では、在籍している大学院生が論文や研究ノートを投稿できる「人文科学研究科論集」を定期的に発行しています。修士論文の完成に先立って文章化をはかり投稿する事で、研究や論文執筆を軌道に乗せ、更に多くの人々と意見を交換し議論を行うことが可能になります。

Point 3

研究の成果を共有する機会があります。

毎年2月に開催される「院生研究成果報告会」では、人文科学研究科の2年生が修士論文で取り組んだテーマについて報告し、分野を越えて成果を共有します。この報告会に参加することにより、1年生も修士論文を作成する上での具体的なイメージを持ちやすくなり、自らの研究の参考とすることができます。

人文科学研究科の
授業

◎特論
各専門分野の基本概念や方法論などを踏まえて深く学びます。

◎特論演習
研究文献　史料などの高度の読解力や人間や社会を対象とする実験や調査の手法、資料の分析方法などを修得していきます。

◎課題研究
自ら課題研究を設けて、自主的・自立的に研究を遂行しうる能力を養成します。

Q&A みなさんの？にお答えします。

授業について

Q 人文学部って、どんな学部?

A 人文学部は人間や人間が創り出してきた文化の意味について学ぶところです。富山大学人文学部では9コースの体制のもと、哲学・心理学・歴史学・社会学・文化人類学・言語学・文学などについて深く学ぶことができますし、興味に応じて幅広く学ぶこともできます。

Q 人文学部って、どんな授業があるの?

A 主として教員の説明を聞くことが中心となる講義、実験やフィールドワークを行う実習、発表・討論など学生が主体となって少人数で学ぶ演習など、様々な形式の授業があります。1年生の前期に行われる基礎ゼミナールでは、大学での授業や勉強法についてわかりやすく学べます。

Q 所属コース以外の授業は受けられないの?

A 人文学部では2年生になると、各コースの選考を経た上で1つのコースに属することになります。それぞれのコースで標準的な履修モデルがありますが、興味・関心や自らの研究テーマに応じて所属コース以外の授業を履修することも可能です。

Q ほかの大学で単位は取得できるの?

A 単位互換協定を結んでいる金沢大学人間社会学域人間学類及び国際学類で取得した単位のほか、国内他大学や海外の大学で履修した単位も、一定の要件を満たせば富山大学人文学部の単位として読み替えが可能です。また富山大学の他学部の授業を履修することも可能です。

Q 卒業論文って難しそう…

A 学術的な文章を何十ページも書くのは卒業論文で初めて、という人が大半です。いきなりすべてを一人で仕上げるわけではありませんので安心してください。論文執筆までに学んできたことをベースに、題目や内容について指導教員と入念に相談し、綿密な卒論指導を繰り返して少しずつ書き上げていくものです。

各コースでこれまで提出されてきた卒業論文の題目の例が、コース紹介ページに示されているので、それも参照してください。

入試について

Q 推薦入試や後期入試の小論文って、どんな勉強をしたらいいのかわからない…

A 入学試験の小論文については出題意図が公開されていますので、まずはそれを見てみましょう。小論文等の過去の入学試験（いわゆる過去問）を見たいという人は、入試課で閲覧できますので、大学に来られたときなどにお尋ねください。

学生生活について

Q 他コースや他の学部との交流は?

A 人文学部の他のコースの学生とは、様々な授業で知り合える他、例えば年2回（春と秋）に開催されるスポーツ交流大会で一緒に競技を楽しむことができます。

他学部の学生とは、クラブやサークルの活動、大学祭、スマイルフェスティバルなどの課外活動・イベントを通じて、友達になったり、協力して活動したりする機会があります。クラブサークルについて詳しくはこの冊子の4ページをご覧ください。

Q 一度所属したコースは変更できないの?

A 一定の条件を満たせば変更することもできますが、卒業が延期になることもありますので、コース決定の際には、じっくり考えることが必要です。

Q 在学中に外国の大学に留学もしたいけど…

A 富山大学人文学部では、世界の様々な国や地域の大学と学術交流協定を結び相互に交流を行っています。留学について詳しくはこの冊子の25〜28ページをご覧ください。

Q 人文学部の卒業生はどんなところに就職してるの?

A 人文学部で実施されている就活のサポート、卒業生の就職先、人文学部で取得可能な免許・資格などについては、この冊子の29〜32ページをご覧ください。

大学施設について

Q 図書館ってどんな感じ?

A 人文学部玄関を出たところにある附属図書館は、授業期間は通常朝8時45分から夜10時まで開館していて、大学での勉強をサポートしてくれる他、新聞・雑誌や映画DVDなどを利用できる区画もあります。

Q 学食や購買部はあるの?

A 五福キャンパスには学生食堂（レストラン）が2つ、カフェテリアが1つあります。人文学部最寄りの学食の建物2階には購買部があり、文房具や図書の購入はもちろん、旅行のためのJRや夜行バスの切符、航空券の手配、自動車学校への申し込みもできます。

学生会館には、銀行2行と郵便局のATMがあり、仕送りやバイトの給料も大学内で授業の合間におろすことができます。

入試情報

募集人員

学科	募集人員	❶一般入試		❷推薦入試	❸帰国生徒入試	❹社会人入試
		前期日程	後期日程			
人文学科	170名	110名	35名	25名	若干名	若干名

入試科目（平成30年度）

❶一般入試

大学入試センター試験科目

［前期日程・後期日程］

学科	日程	大学入試センター試験の受験を要する教科・科目	
人文学科	前期	国語	［国（必須）］
		地歴・公民	［世B、日B、地理B、現社、倫、政経、倫・政経から2（ただし、世B、日B、地理Bのうち少なくとも1科目を含むこと］
		数学	［数Ⅰ、数Ⅰ・数Aから1］［数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報から1］
		理科	［物基、化基、生基、地基から2 又は、物、化、生、地から1］
		外国語	［英（リスニングテストを含む）、独、仏、中、韓から1］
	後期	国語	［国（必須）］
		地歴・公民	［世B、日B、地理B、現社、倫、政経、倫・政経から1］
		数学	［数Ⅰ、数Ⅰ・数A、数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報から1］
		理科	［物基、化基、生基、地基から2 又は、物、化、生、地から1］
		外国語	［英（リスニングテストを含む）、独、仏、中、韓から1］

個別学力（2次）試験科目

［前期日程］

学科	個別学力検査の教科・科目	
人文学科	国語	［国語総合］
	外国語	［コミュニ英語Ⅱ・コミュニ英語Ⅲ］

［後期日程］

学科	個別学力検査の教科・科目
人文学科	その他［小論文］

一般入試各日程の配点

［前期日程］ 単位：点

試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小計	合計
センター試験	100	50又は100	0又は50	100	50	100	450	850
個別学力	200					200	400	

［後期日程］ 単位：点

試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	小計	合計
センター試験	100	100		100	50	100		450	550
個別学力							100	100	

（注）試験科目等に関して、詳細は各募集要項を入手して確認してください。

❷推薦入試

入学者の選抜は、個別学力検査を免除し、大学入試センター試験、推薦書、調査書、志願理由書および小論文の結果を総合して行います。

出願資格等については、募集要項を参照してください。

●小論文の配点　100点

●大学入試センター試験の利用教科・科目及び配点

〈3教科3科目〉
国語　［国（必須）］
地歴・公民　［世B、日B、地理B、現社、倫、政経、倫・政経から1］
外国語　［英（リスニングを含む）、独、仏、中、韓から1］

推薦入試の配点

単位：点

教科・科目	国語	地歴・公民	外国語	小論文	合計
配点	50	50	50	100	250

❸帰国生徒入試及び ❹社会人入試

帰国生徒入試及び社会人入試は、出願書類、外国語（英語）、小論文及び面接の結果を総合して行います。

出願資格等については、募集要項を参照してください。

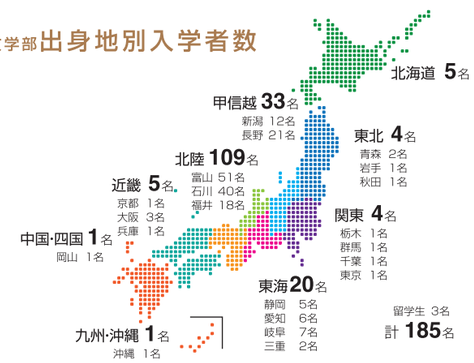
❺私費外国人留学生入試

入学者の選抜は、日本留学試験［日本語、総合科目、数学（コース1）］、小論文（日本語）及び面接の結果を総合的に判断して行います。

出願資格等については、募集要項を参照してください。

❻第3年次編入学試験

入学者の選抜は、外国語科目（母国語以外の言語で、英語、ドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語、朝鮮語、日本語から1科目選択）、専門科目（志望するコースの教育研究分野に関するもの）の試験、面接及び出願書類を総合して判定します。

出願資格等については、募集要項を参照してください。

人文学部出身地別入学者数